

令和5年度

沖縄県立埋蔵文化財センター

年報



目 次

I 概 要

1. 設置目的	1
2. 沖縄県立埋蔵文化財センターの歩み	1
3. 施設の概要	2
4. 組織と職員一覧（令和5年度）	4
5. 調査業務	
(1) 発掘調査	5
(2) 資料整理	5
6. 資料の貸出・利用	6
7. 普及・活用	
(1) 常設展示及び屋外展示等	6
(2) 団体見学	9

II 令和5年度の報告

1. 予算及び決算	10
2. 発掘調査等	
(1) 分布調査、試掘・確認調査	11
(2) 保存・活用目的の調査	11
(3) 記録保存調査	11
(4) 工事立合	11
(5) 市町村支援	12
(6) 資料整理・報告書作成	12
3. 普及・活用	
(1) 入所者一覧	13
(2) 団体見学一覧	14
(3) 活動実績	14
4. 資料の貸出・利用	17
5. 研修・職員派遣	17

III 関係資料

1. 法規	
(1) 沖縄県立教育機関設置条例（抄）	18
(2) 沖縄県立教育機関組織規則（抄）	19
(3) 沖縄県立埋蔵文化財センターの管理に関する規則	21
2. 収蔵資料の遺跡一覧	24
3. 刊行物一覧	32

I 概要

1. 設置目的

沖縄県立埋蔵文化財センターは、埋蔵文化財の調査研究及び保存を行うとともに、その活用を図り、教育、学術及び文化の発展に資する目的で設置され、次の業務を行っている。

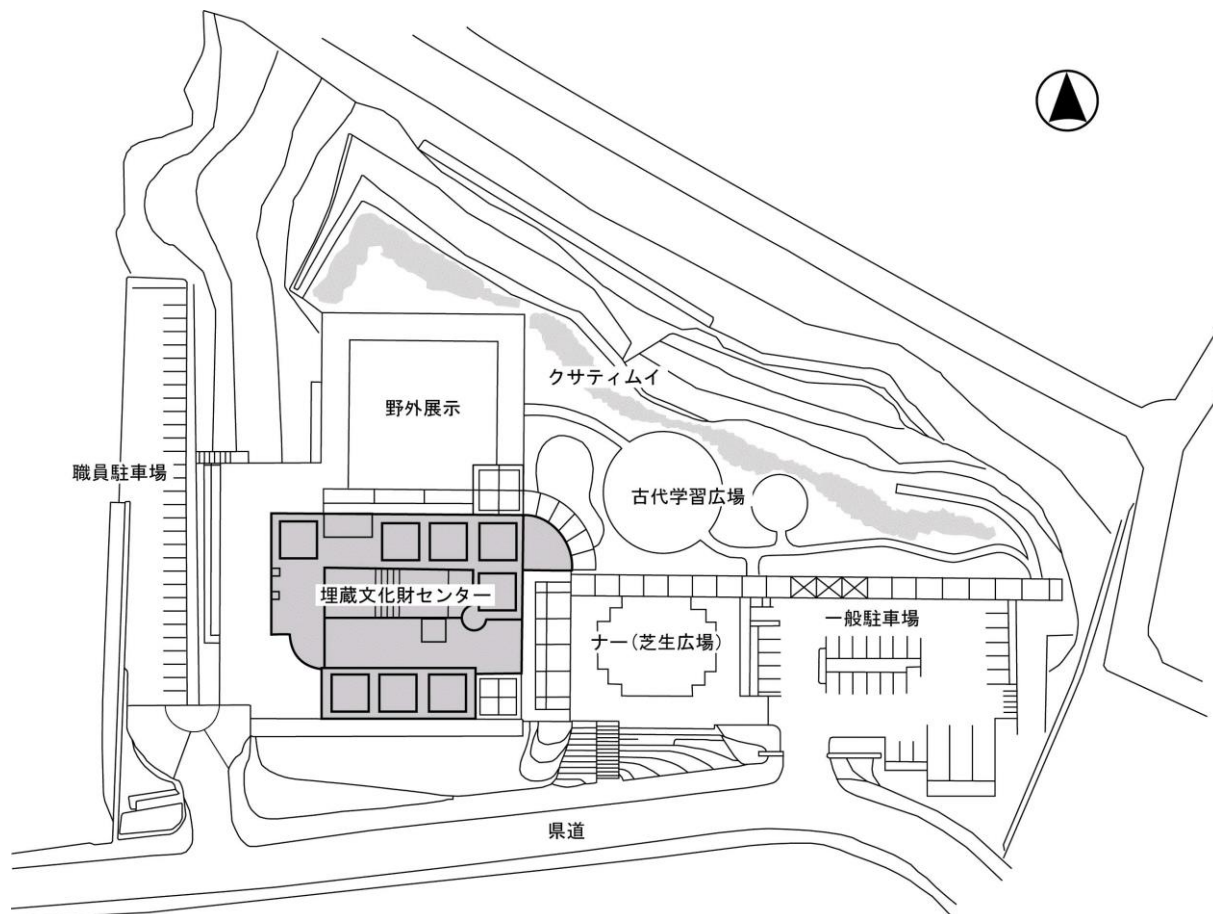
- (1) 埋蔵文化財の調査研究
- (2) 埋蔵文化財及び埋蔵文化財に関する資料の収集、保存及び活用
- (3) 埋蔵文化財に関する知識の普及
- (4) 埋蔵文化財の調査に関する指導及び研修
- (5) 前各号に掲げるもののほか、埋蔵文化財センターの設置目的を達成するために必要な業務

2. 沖縄県立埋蔵文化財センターの歩み

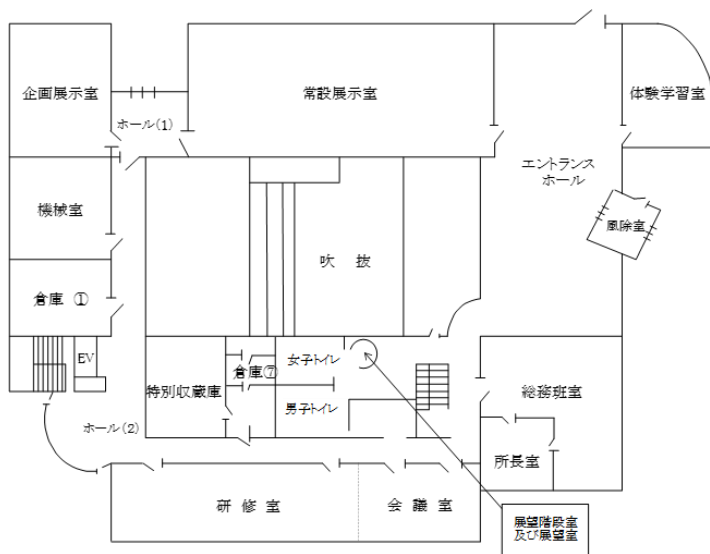
- | | |
|--------------|---|
| 平成 5 年 3 月 | 沖縄県立埋蔵文化財センター基本構想が承認される。 |
| 平成 6 年 10 月 | 沖縄県立埋蔵文化財センター基本計画が策定される。 |
| 平成 7 年 3 月 | 沖縄県立埋蔵文化財センター基本設計完了 |
| 平成 7 年 11 月 | 沖縄県立埋蔵文化財センター実施設計完了 |
| 平成 10 年 10 月 | 沖縄県立埋蔵文化財センター建設工事着工 |
| 平成 11 年 10 月 | 沖縄県立埋蔵文化財センター建設工事竣工 |
| 平成 11 年 12 月 | 平成 11 年第 7 回沖縄県議会で「沖縄県立教育機関設置条例の一部を改正する条例」が可決、沖縄県立埋蔵文化財センターの設置が承認される。 |
| 平成 12 年 3 月 | 定例県教育委員会で「沖縄県立埋蔵文化財センターの管理に関する規則」が承認される。 |
| 平成 12 年 3 月 | 沖縄県立埋蔵文化財センター展示、外構、植栽工事完了 |
| 平成 12 年 4 月 | 沖縄県立埋蔵文化財センター開所 |
| 平成 13 年 3 月 | 企画展示室除湿工事完了 |
| 平成 14 年 3 月 | 収蔵庫空調設備工事完了 |
| 平成 31 年 4 月 | 外壁及び屋上補修工事完了 |
| 令和 4 年 4 月 | 空調設備更新工事完了 |
| 令和 6 年 2 月 | 定例県教育委員会で「沖縄県立教育機関組織規則の一部を改正する規則」が承認される。(令和 6 年 4 月 1 日施行)。 |
| 令和 6 年 4 月 | 上記、組織規則の改正により、調査班が調査第 1 班、調査第 2 班の 2 班体制となる。 |

3. 施設の概要

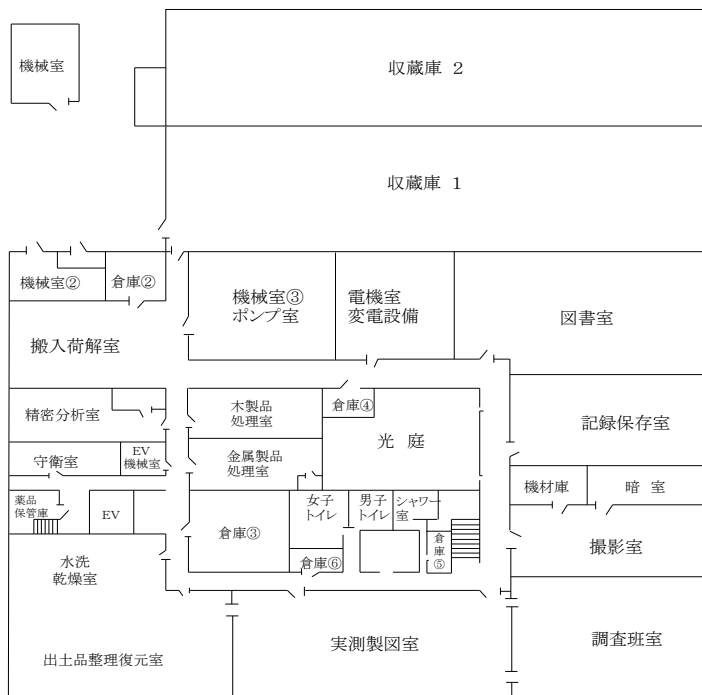
地名・地番	沖縄県中頭郡西原町字上原 193 番地の 7
敷地面積	15,595 m ²
構造	鉄筋コンクリート造
規模	地上 2 階
建築面積	3,711.34 m ²
延床面積	4,179.88 m ²



埋蔵文化財センター配置図



2階平面図



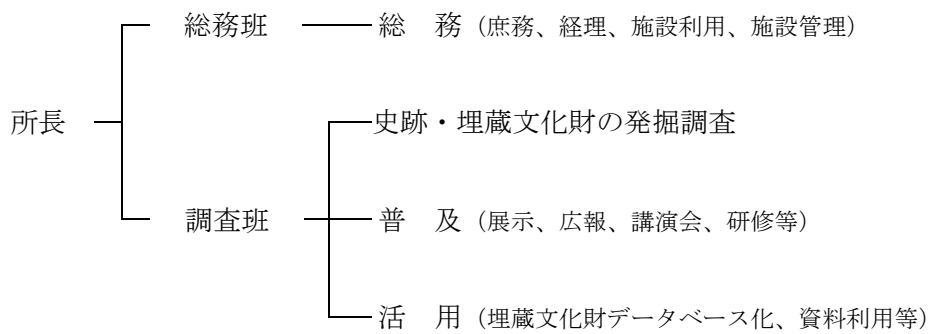
1階平面図

建物室別面積

区分	室名	面積 (㎡)
展望室	展望室	14.33
	展望階段室	14.33
	小計	28.66
2階	エントランスホール	161.24
	体験学習室	64.8
	常設展示室	170.84
	企画展示室	87.8
	研修室	170.58
	会議室	86.39
	特別收藏庫	69.7
	総務班室	66.55
	所長室	20.63
	給湯室・トイレ等	398.02
小計	1296.55	
1階	収蔵庫	1319.76
	搬入荷解室	52.04
	木製品処理室	33.89
	金属製品処理室	35.01
	精密分析室	40.32
	水洗乾燥室	57.01
	出土品整理復元室	124.71
	実測製図室	206.84
	調査班室	101.1
	撮影室	66.99
	記録保存室	85.19
	図書室	118.21
	機械室	109.82
給湯室・トイレ等	480.73	
小計	2831.62	
屋外機械室	23.05	
合計 (㎡)	4179.88	

4. 組織と職員一覧（令和5年度）

【 組 織 】



【 職員一覧 】

所 長	前 田 直 昭
副 参 事	仲 座 久 宜

総 務 班	
職 名	氏 名
総 務 班 長	城 間 奈 津 子
主 査	当 真 利 恵 子
主 査	渡 久 山 盛 之
主 査	古 波 蔵 桜
主 任	石 原 昌 一 郎
主 任	高 良 翔 大

調 査 班	
職 名	氏 名
調 査 班 長	中 山 晋
主 幹	知 念 隆 博
主任専門員	羽 方 誠
主任専門員	大 堀 皓 平
主任専門員	宮 城 淳 一
主 任	玉 城 綾
主 任	照 屋 匠 美
主 任	廣 岡 凌
主 任	奥 平 大 貴
専 門 員	馬 上 理 恵 子
専 門 員	屋 比 久 大 翔
専門員 (臨任)	久 場 大 暉

5. 調査業務

(1) 発掘調査

沖縄県立埋蔵文化財センターにおける発掘調査を予算で区分すると、大きく文化庁国庫補助事業と、受託・分任事業の二つに分けられる。

文化庁国庫補助事業には、埋蔵文化財の分布状況や範囲等を把握し、埋蔵文化財を保護する際の基礎資料を収集するために行われる表面踏査、試掘調査、確認調査のほか、重要遺跡を保存・活用するための発掘調査も含まれる。

一方で、受託・分任事業で行う発掘調査は、開発工事及び公園整備により破壊される部分についてやむを得ず記録保存するために実施され、調査後は現地に遺跡が残らないことが多い。これらの記録保存のための発掘調査に係る費用は、開発側に協力してもらっている。

なお、開発側が沖縄県機関以外の国の省庁等の場合は受託事業、開発側が沖縄県機関の場合は分任事業となる。

(2) 資料整理

遺跡の発掘調査により得られた出土品は、下表の流れで整理され、遺構図や写真等とともに発掘調査報告書に掲載される。

発掘調査報告書の刊行をもって発掘調査事業の完了となるが、資料整理は下表のとおり様々な工程があることから、複数年を要することがほとんどである。

発掘調査事業完了後も、出土品、写真、図面等の記録類は埋蔵文化財センターで適切に保管され、国内外の展示会等による公開のほか、研究者等による資料調査等に活用される。

表 資料整理の流れ

STEP 1 洗 浄	出土品についた土などをきれいに落とす（基本的に現場で実施）。
STEP 2 注記・分類	出土品の一点一点に遺跡名や出土地点、出土日などの情報を書く（注記）。その後、土器、石器、陶磁器など種類別に分ける作業を行う（分類）。
STEP 3 接合・拔出し	出土品の多くが小破片のため、できるだけもとの形が分かるように破片同士をつなぎあわせる（接合）。その後、調査報告書に掲載する出土品を選ぶ（拔出し）。
STEP 4 実測・復元	出土品をよく観察し、形状や特徴などが分かるように、平面・断面・側面図などを作成する（基本的に実物大）。作成した図面をもとに、出土品をもとの形に復元する。破片が見つからなかった部分は、必要に応じて石膏などで補う。
STEP 5 トレース	報告書に掲載するために、実測した図をきれいなぞる。
STEP 6 写真撮影	報告書に掲載するための写真を撮影する。
STEP 7 図・図版作成	トレースした図や写真をページ毎に配置して番号等を付す。

6. 資料の貸出・利用

沖縄県立埋蔵文化財センターで保管・管理している資料（出土遺物・写真類・文献等）は、遺物展示や図録掲載などで各教育機関や博物館等が利用する際に、資料貸出を行っている。また、報道機関等からの利用希望があった際には、写真の提供を行っている。出土遺物に関しては、国内外の研究者等の資料閲覧を受け入れている。

当センター所蔵資料を利用する際には、「沖縄県立埋蔵文化財センター所蔵」と明記するとともに、図録や論文等に掲載した場合は、掲載資料を2部寄贈することとなっている。

貸出及び閲覧等の申請書類の様式は、ホームページに掲載しているが、前述したように他機関へ貸出している場合があるので、事前に資料の利用可否や閲覧日等について連絡調整が必要となっている。

7. 普及・活用

沖縄県立埋蔵文化財センターでは、埋蔵文化財に関する資料の保存（記録）と活用を図ると同時に、知識の普及を通じて教育や学術及び文化の発展に寄与することを目的に普及・活用業務を行っている。

具体的には、団体見学の受け入れや体験教室、企画展、文化講座の開催をはじめ、資料の貸出しと図書閲覧室の利用などを通して埋蔵文化財に関する情報の活用を図り、県民をはじめとする多くの人々が、沖縄県の埋蔵文化財の重要性について理解を深められるようにしている。

（1）常設展示及び屋外展示等

①常設展示室（170.84㎡）

常設展示室（図1）では、遺物や遺跡を展示・紹介することで、沖縄県の歴史や文化が理解できるような展示を行っている。常設展示室では、10のテーマに沿ったコーナー展示を設け、中央にはこれまで発掘した遺跡をもとに再現した「2000年前の琉球のムラ」のジオラマ（模型）と当時の食べ物を復元した「琉球御膳」、2000年前の埋葬施設を復元した「石棺墓の半截模型」を展示している。また平成29年1月より、当センターが所蔵する一推しの逸品を紹介する「まいコレ（埋文コレクション）」を展示している。

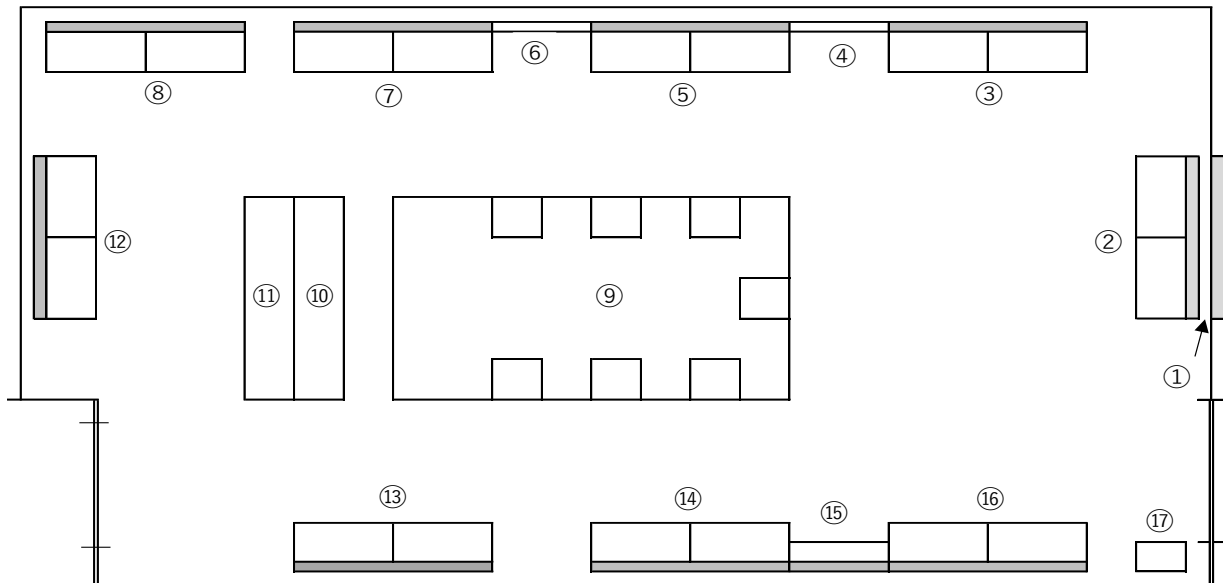


図1 常設展示室

【展示内容】

- ① 沖縄県主要遺跡分布図
- ② 沖縄新石器時代人はどういう所に住んでいたのか
- ③ 沖縄にはいつごろから人が住みついたのか
- ④ 白保竿根田原洞穴遺跡剥ぎ取り土層
- ⑤ 土器で見る沖縄先史時代の文化圏
- ⑥ 具志川島岩立遺跡西区剥ぎ取り土層
- ⑦ 住まいと道具
- ⑧ 貝の道
- ⑨ 再現された「2000年前の琉球のムラ」(ジオラマ)
- ⑩ 復元した「琉球御膳」
- ⑪ 復元した「石棺墓の半截模型」
- ⑫ グスクの移り変わり
- ⑬ 海外交易を物語る貿易陶磁器
- ⑭ 沖縄の古窯
- ⑮ 沖縄県の戦争遺跡
- ⑯ 先史時代の宮古・八重山諸島
- ⑰ まいコレ (埋文コレクション)

※下線は10のテーマ

②体験学習室 (64.80 m²)

体験学習室(図2)では、実際に手で触れたり、体験したりすることを通じて、当センターの活動や、先人の知恵や生活について理解を深めてもらう活動を行っている。

体験学習室に入って右側のコーナーでは、埋蔵文化財センターで行っている「発掘調査」や「資料整理」の活動をパネルでわかりやすく説明している。また、トレース台や実測機を置いて、「資料整理」作業を体験できる。

窓際のテーブルでは、「資料整理」の接合の作業を体験してもらうため、当センターで所蔵している遺物の写真を使ったパズルを設置している。

さらに体験学習室の中央にある円形のテーブルには、沖縄諸島で発掘された縄文時代の主な土器のレプリカを並べ、実際に手で触ったり、持ったりすることにより、縄文時代の人々の生活を肌で感じられるようにしている。

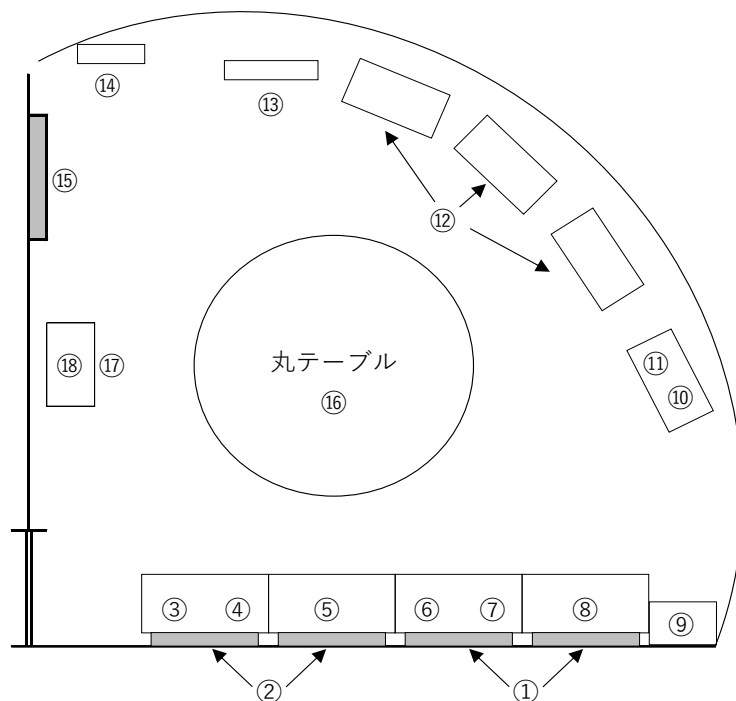


図2 体験学習室

【展示内容】

- | | |
|---------------------|--------------------------|
| ① パネル「発掘調査ってどう掘るの？」 | ⑪ キューブパズルにチャレンジ |
| ② 「資料整理の様子をのぞいてみよう」 | ⑫ 接合にチャレンジ (パズル) |
| ③ トレース台 | ⑬ 古代人になってみよう |
| ④ 実測機 | ⑭ ロールスクリーン (仲原遺跡) |
| ⑤ 接合・復元 | ⑮ 重要文化財首里城京の内跡出土品
パズル |
| ⑥ ナンバーリング | ⑯ 縄文時代の主な土器 |
| ⑦ 洗い作業 | ⑰ レプリカ土器と石器 |
| ⑧ 型式学 | ⑱ ペーパークラフトをつくってみよう |
| ⑨ 発掘調査で使う道具 | |
| ⑩ 黒曜石はどれだ？ | |

③企画展示室（87.80 m²）

企画展の会場として使用しており、室内のエアータイト（備えつけ展示ケース）は、密閉して空調（温湿度）を管理することができることから、国指定重要文化財の展示にも対応できる。

④古代学習広場

「古代学習広場」は、「親子体験学習」や「火おこし体験」、「土器づくり」等で活用している。

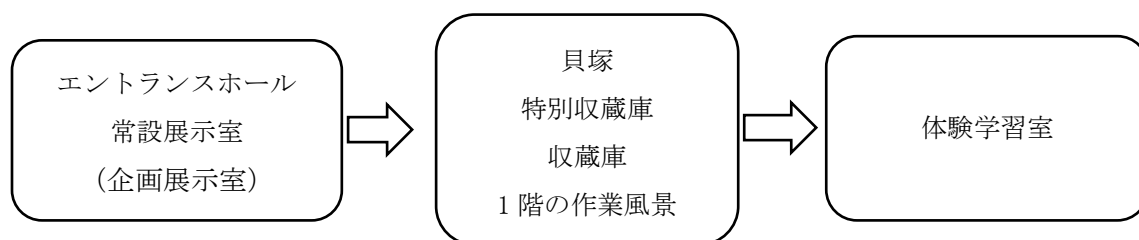
⑤研修室（170.58 m²）

県民向け文化講座のほか、埋蔵文化財に関する研修や会議を開催している。

（2）団体見学

当センターは、学校や自治会などの様々な団体の団体見学を受け入れており、その際担当職員によるガイド（解説案内）を行っている。団体見学の際は、常時公開されている常設展示室や企画展示室、体験学習室の案内以外にも、収蔵庫の見学や資料整理作業の見学なども実施している。

【団体見学のモデルコース】



【団体見学受付の際の注意事項】

- ・団体見学は、10名様以上の団体が対象。
- ・団体見学ガイドを申し込む場合は、希望日の1週間前までに電話で確認する。
- ・団体見학을希望する際には、「団体見学ガイド申込書」を提出する。
- ・「団体見学ガイド申込書」は、希望日の5日前までに提出する。FAX受付の場合は原本を当日持参して提出する。
- ・団体見学は原則として休所日を除く火曜日～金曜日（9時～17時）に実施しているが、要望に合わせて、土日もしくは休所日に受け入れを行う場合もある。

Ⅱ 令和5年度の報告

1. 予算及び決算

(1) 埋蔵文化財センター主要事業及び内訳

単位：円

事業区分	事業名	当初予算	補正額等	最終予算	決算額	繰越額	
国庫補助事業	(文化庁計上分) 国宝重要文化財等	(1) 県内遺跡発掘調査等	79,006,000	▲ 31,990,000	47,016,000	46,565,536	0
		(2) 京の内跡出土陶磁器保存修理	5,200,000	8,358	5,208,358	5,154,223	0
		(3) 地域の特色ある埋蔵文化財活用	16,365,000	▲ 1,529,358	14,835,642	13,615,395	0
		国庫補助事業計	100,571,000	▲ 33,511,000	67,060,000	65,335,154	0
受託事業	(受託元) 沖縄総合事務局	(1) 那覇空港自動車道(小禄道路)発掘調査	17,010,000	0	17,010,000	15,785,000	0
	(受託元) 沖縄防衛局	(2) キャンプシュワブ内埋蔵文化財発掘調査(繰越)	189,644,000	0	189,644,000	186,270,251	0
	(受託元) 沖縄防衛局	(3) トリイ通信施設内発掘調査	18,000,000	0	18,000,000	15,397,769	0
	(受託元) 沖縄防衛局	(4) 嘉手納弾薬庫発掘調査	16,000,000	0	16,000,000	13,941,301	0
		(4) 嘉手納弾薬庫発掘調査(繰越)	94,929,893	0	94,929,893	87,475,461	0
		受託事業計	335,583,893	0	335,583,893	318,869,782	0
分任事業	(分任元) 沖縄県土木建築部	首里城公園発掘調査(現年)	35,154,000	▲ 260,000	34,894,000	29,731,978	0
		分任事業計	35,154,000	▲ 260,000	34,894,000	29,731,978	0
県単事業	学校建設費	(1) 首里高校内埋蔵文化財発掘調査(現年)	29,900,000	▲ 288,000	29,612,000	20,909,852	3,297,000
	文化施設事業費	埋蔵文化財センター事業費	41,389,000	0	41,389,000	40,534,123	0
		県単事業計	71,289,000	▲ 288,000	71,001,000	61,443,975	3,297,000
総 合 計		542,597,893	▲ 34,059,000	508,538,893	475,380,889	3,297,000	

(2) 財源内訳

単位：円

事業区分	合 計	国 庫	特定財源	県 債	一 般
当初予算額	542,597,893	79,967,000	335,629,893	4,400,000	122,601,000
補正額等	▲ 34,059,000	▲ 27,094,000	0	0	▲ 6,965,000
最終予算	508,538,893	61,081,000	335,629,893	4,400,000	107,428,000
決算額	475,380,889	58,093,000	318,910,222	3,700,000	94,677,667
繰越額	3,297,000	0	0	0	3,297,000

2. 発掘調査等

(1) 分布調査、試掘・確認調査

No.	遺跡名等	所在地	担当者	調査の契機	調査期間	調査面積	時代/種類
1	伊佐上原第三遺跡 伊佐上原南遺跡 (基地内文化財分布調査)	宜野湾市伊佐・大山(普天間飛行場内)	知念隆博 廣岡 凌 久場大暉	埋蔵文化財の確認調査	令和5年9月22日 ～令和6年3月15日	270 m ²	グスク・近世・近代/集落跡 近代/生産遺跡

(2) 保存・活用目的の調査

No.	遺跡名等	所在地	担当者	調査の契機	調査期間	調査面積	時代/種類
1	中城御殿跡	那覇市首里当蔵町	羽方 誠 仲座久宜	遺構の確認調査	令和5年7月1日～11月30日	200 m ²	近世・近代/城館跡

(3) 記録保存調査

No.	遺跡名等	所在地	担当者	調査の契機	調査期間	調査面積	時代/種類
1	大工廻八所集落跡 A 地点	沖縄市大工廻	宮城淳一 屋比久大翔 久場大暉	嘉手納弾薬庫地区(知花地区)内における施設移設工事	令和5年4月4日～7月12日	1,000 m ²	グスク時代・近世・近代/集落跡
2	ヤニバマ遺物散布地	名護市辺野古(キャンプ・シュワブ内)	大堀皓平 奥平大貴	米軍施設工事	令和5年4月25日～令和6年2月29日	約1,080 m ²	縄文・弥生平安並行・グスク・近世・近現代/集落跡

(4) 工事立会

No.	遺跡名等	所在地	担当者	調査の契機	調査期間	調査面積	時代/種類
1	(なし)						

(5) 市町村支援

No.	遺跡名等	所在地	担当者	調査の目的	調査期間	調査面積	時代/種類
1	(なし)						

(6) 資料整理・報告書作成

No.	遺跡名・報告書名等	所在地	担当者	分析指導・協力等	経費負担	調査年度	刊行年月
1	松崎馬場跡(3)―首里城公園発掘調査報告書―	那覇市	羽方 誠	―	県土木建築部 都市公園課	令和4年度	令和7年3月
2	中城御殿跡(10)―首里城公園発掘調査報告書―	那覇市	羽方 誠	―	県土木建築部 都市公園課	令和5年度	令和8年3月
3	中城御殿跡(首里高校内)―首里高校校舎改築に伴う発掘調査(3)―	那覇市	玉城 綾 奥平大貴	丸山真史(東海大学人文学部准教授)	県教育庁 施設課	平成30～令和4年度	令和6年3月
4	中城御殿跡(首里高校内)総括編―首里高校校舎改築に伴う発掘調査(4)―	那覇市	玉城 綾 奥平大貴	―	県教育庁 施設課	平成25・26・29～令和4年度	令和6年3月
5	宮城平田原遺跡―那覇空港自動車道(小禄道路)建設に伴う埋蔵文化財発掘調査(3)―	那覇市	馬上理恵子 宮城淳一	亀島慎吾(沖縄県教育庁文化財課主任専門員) 丸山真史(東海大学人文学部准教授)	南部国道 事務所	令和4年度	令和6年3月
6	大工廻八所集落跡	沖縄市	屋比久大翔 宮城淳一	―	沖縄防衛局	令和4～5年度	令和7年度刊行予定
7	基地内文化財(11)	宜野湾市	羽方 誠 廣岡 凌 大堀浩平 知念隆博	―	文化庁・県	平成元～3年 年度	令和8年3月
8	トリイ通信施設内発掘調査	読谷村	宮城淳一 照屋匠美	新里貴之(沖縄国際大学総合文化学部准教授)	沖縄防衛局	平成31～3年 年度	令和7年3月

※分析指導・協力等は令和5年度の実績

3. 普及・活用

令和5年度は企画展、文化講座、体験学習等の各行事を計画通りに開催することができ、2,284人の方々に当センターをご利用いただいた。

企画展は3件開催した。「発掘調査速報2023」展は7月11日から8月27日、「動物骨と骨製品」展は10月11日～11月26日、令和5年度重要文化財公開 首里城京の内跡出土品展「破片をカタチに」は1月16日から3月3日の期間で開催した。

文化講座は5回開催した。内容は、3つの企画展の関連行事として開催したもの(第94回、第95回、第97回)と、個別企画として、発掘調査終了後に行う資料整理作業について分かりやすく紹介した第93回文化講座「発掘調査のあとって何してるの?」及び、発掘調査の対象となる遺跡(周知の埋蔵文化財)がどのように発見されるのか、また、発見された後はどうなるのかについて、これまでの発掘調査の写真や図面、沖縄県の遺跡地図等を用いて紹介した第96回文化講座「遺跡ってどこにあるの?」を開催した。

体験学習については、「土器作り」を2回に分けて開催し、計39名の参加があった。また、現地説明会を「中城御殿跡」において開催し、計75人の参加があった。

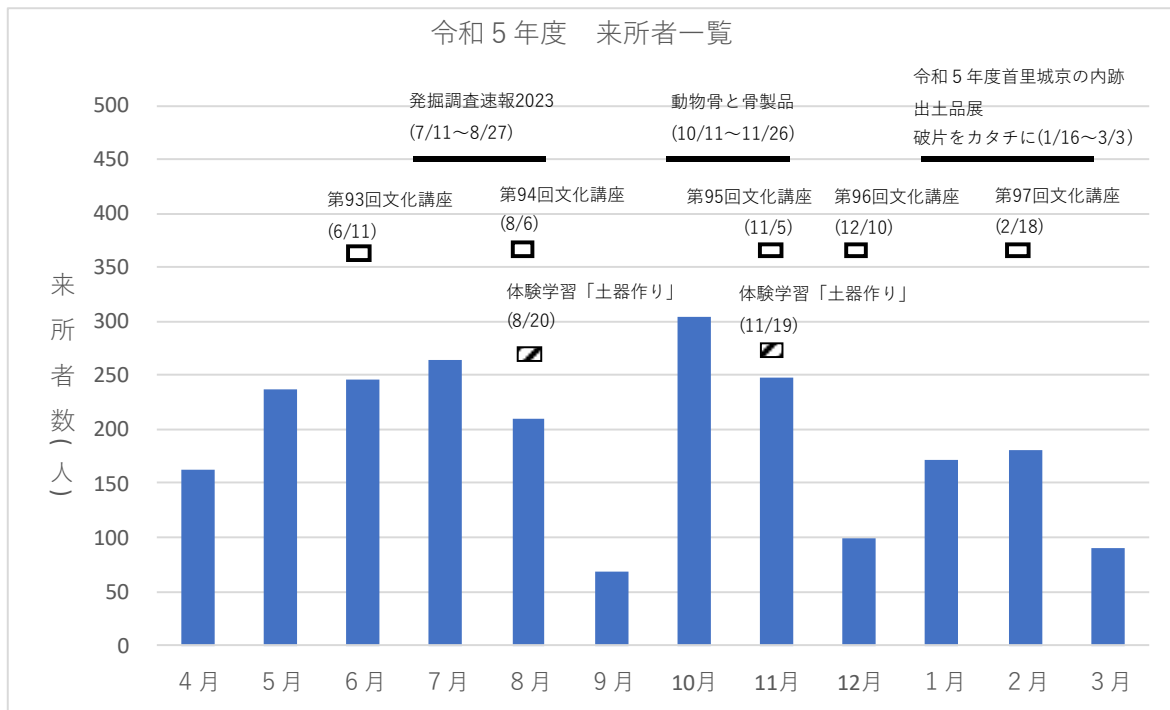
そのほか、団体見学は21団体578人を受け入れ、職場体験は10校計22人の生徒を受け入れ、出前授業は昭和薬科大学附属中学校の213人を対象に行った。

(1) 令和5年度来所者一覧

単位：人

月	見学						施設利用 ※	総計
	小学生	中学生	高校生	大学生	一般	合計		
4月	14	0	22	22	73	131	32	163
5月	122	1	0	34	54	211	26	237
6月	132	1	0	10	64	207	40	247
7月	29	3	0	30	93	155	110	265
8月	48	7	5	9	123	192	17	209
9月	6	0	2	4	44	56	12	68
10月	12	6	1	95	139	253	51	304
11月	54	1	2	11	119	187	61	248
12月	7	1	17	1	41	67	33	100
1月	4	2	8	2	115	131	41	172
2月	4	1	2	11	110	128	53	181
3月	6	1	3	17	63	90	0	90
合計	438	24	62	246	1,038	1,808	476	2,284

※文化講座、資料閲覧、研修室使用等で来所した人数



(2) 団体見学一覧

No	見学月日	曜日	団体名	参加者数 (人)
1	4月11日	火	浦添市老人クラブ連合会	25
2	4月20日	木	沖縄県立西原高等学校	22
3	4月27日	木	琉球大学国際地域創造学部	11
4	5月16日	火	沖縄市立島袋小学校	24
5	5月19日	金	北谷町立北谷第二小学校	94
6	6月13日	火	西原町立西原東小学校	73
7	6月20日	火	沖縄国際大学	9
8	6月28日	水	西原町立西原南小学校	55
9	7月4日	火	放送大学 旅の会	15
10	7月11日	火	琉球大学教育学部社会科教育専修	12
11	8月8日	火	放課後等デイサービス ルンタ	10
12	9月15日	金	ハピラボ	11
13	10月20日	金	琉球大学 共通教育「歴史を探る」	17
14	10月24日	火	琉球大学 国際地域創造学部地域文化科学プログラム	26
15	10月31日	火	琉球大学 国際地域創造学部地域文化科学プログラム	26
16	11月10日	金	童夢認定こども園	47
17	11月28日	火	医療法人陽和会 南山病院パーク	16
18	12月8日	金	沖縄県立南風原高等支援学校	20
19	1月23日	火	浦添市てだこ学園大学院	20
20	1月23日	火	沖縄県立真和志高等学校	12
21	2月14日	水	浦添市老人クラブ連合会	22
22	3月19日	火	琉球大学 インターアイランド・サステナビリティ教育プログラム	11
合 計				578

(3) 活動実績

①企画展

No	名称	期 間	観覧者数 (人)
1	発掘調査速報2023	令和5年7月11日(火)～8月27日(日)	279
2	動物骨と骨製品	令和5年10月11日(水)～11月26日(日)	378
3	首里城京の内跡出土品展「破片をカタチに」	令和6年1月16日(火)～3月3日(日)	254
合 計			911

②埋文コレクション

No	名称	期間
51	額受け金具(御茶屋御殿跡・円覚寺跡出土)	令和6年3月1日～

③文化講座

回	名称	開催日	講師	参加者数 (人)
第93回	発掘調査のあとって何してるの？	令和5年6月11日	馬上理恵子	27
第94回	発掘調査速報2023	令和5年8月6日	羽方 誠、屋比久大翔、 馬上理恵子、廣岡 凌	8
第95回	動物の骨で作られた道具たち その作り方と使い方	令和5年11月5日	廣岡 凌	23
第96回	遺跡ってどこにあるの？	令和5年12月10日	宮城淳一	10
第97回	首里城京の内跡出土陶磁器の価値と魅力	令和6年2月18日	柴田圭子 (公財愛媛県埋蔵文化財センター)	27
合 計				95

④体験学習

名称	開催日	参加者数 (人)
夏休み体験学習「土器作り」	令和5年8月20日	21
	令和5年11月19日	18
合 計		39

⑤現地説明会

No	名称	開催日	参加者数 (人)
1	中城御殿跡発掘調査現地説明会	令和5年10月22日(日)	75
合 計			75

⑥職場体験

No	学校名	期間	参加者数 (人)
1	浦添工業高等学校	令和5年7月5日(水)～7日(金)	3
2	沖縄国際大学	令和5年8月21日(月)～9月1日(金)	1
3	那覇工業高等学校	令和5年9月27日(水)～29日(金)	2
4	城前小学校	令和5年10月4日(水)・5日(木)	1
5	浦添商業高等学校	令和5年10月17日(火)～19日(木)	2
6	開邦中学校	令和5年10月24日(火)・25日(水)	4
7	北中城中学校	令和5年12月5日(火)・6日(水)	2
8	中部商業高等学校	令和5年12月18日(月)・19日(火)	2
9	北中城小学校	令和6年1月25日(木)	3
10	普天間中学校	令和6年1月30日(火)・31日(水)	2
合 計			22

⑦出前授業

No	学校名	内容	開催日	参加者数 (人)
1	昭和薬科大学附属中学校	沖縄のグスク時代	令和5年10月26日(木)	213



秋の企画展「動物骨と骨製品」



首里城京の内跡出土品展「破片をカタチに」



第95回文化講座



第97回文化講座



団体見学



現地説明会

4. 資料の貸出・利用

(1) 資料の貸出件数

期間	機関 沖縄県立 博物館・美術館	県内博物館・ 教育委員会	県外博物館	国立博物館	海外博物館	その他 研究機関等	計
通年	1(1)	9	0	2	0	2	13(1)
短期	1	4	2	0	0	4	12
合計	2(1)	13	2	2	0	6	25(1)

※ () の数は重要文化財の貸出件数

(2) 資料の利用件数

機関 目的	県内博物館・ 教育委員会	県外博物館・ 教育委員会	国内の大学 研究者等	海外の研究者等	報道機関	その他 出版社等	小計
遺物閲覧	3	12	35	0	1	11	62
図・写真 の利用（掲載等）	4	2	5	0	0	4	15
合計	7	14	40	0	1	15	77

5. 研修・職員派遣

(1) 研修

No.	名称	期間	参加者
1	フルハーネス型墜落制止用器具 特別教育講習会	令和5年6月19日	大堀皓平、照屋匠美、 馬上理恵子
2	地山掘削及び土止め支保工作業 主任者技能講習	令和5年9月26日～28日	中山晋、廣岡凌
3	令和5年度文化財保護行政事務担当者研修会	令和5年11月22日	中山晋、馬上理恵子、 屋比久大翔※オンライン 奥平大貴※会場参加
4	安全運転管理者講習	令和6年1月29日	城間奈津子
5	令和5年度埋蔵文化財担当職員等講習会	令和6年1月31日～2月2日	中山晋、馬上理恵子、 屋比久大翔※オンライン

(2) 職員派遣

No.	依頼内容	派遣先・依頼機関	期間	派遣職員
1	陶磁器に関する講演	今帰仁村歴史文化セン ター・今帰仁村教育委員 会	令和5年7月20日	玉城 綾
2	令和5年度第1回近世・近代の埋蔵 文化財の保存活用に関する調査研 究委員会	文化庁京都庁舎・文化庁	令和5年8月7日～8 日	知念隆博
3	令和5年度第2回近世・近代の埋蔵 文化財の保存活用に関する調査研 究委員会	文化庁京都庁舎・文化庁	令和5年10月10日～ 11日	知念隆博
4	野国後原遺跡B地点出土の石器鑑定 及び整理作業の指導・助言	宜野湾市・嘉手納町教育 委員会	令和6年1月26日	大堀皓平

Ⅲ 関係法規

1. 法規

- (1) 沖縄県立教育機関設置条例 (昭和47年5月15日) (抄)
(条例第24号)

最終改正 平成30年7月20日条例第57号

(趣旨)

第1条 この条例は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第30条の規定に基づき、教育機関の設置について、別に定めるもののほか、必要な事項を定めるものとする。

(埋蔵文化財センター)

第3条 埋蔵文化財(出土品を含む。以下同じ。)の調査研究及び保存を行うとともに、その活用を図り、教育、学術及び文化の発展に資するため、埋蔵文化財センターを次のとおり設置する。

名称	位置
沖縄県立埋蔵文化財センター	西原町字上原193番地の7

2 埋蔵文化財センターは、次に掲げる業務を行う。

- (1) 埋蔵文化財の調査研究に関すること。
- (2) 埋蔵文化財及び埋蔵文化財に関する資料の収集、保存及び活用に関すること。
- (3) 埋蔵文化財に関する知識の普及に関すること。
- (4) 埋蔵文化財の調査に関する指導及び研修に関すること。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、埋蔵文化財センターの設置目的を達成するために必要な業務に関すること。

(職員)

第4条 前2条の教育機関に事務職員その他の所要の職員を置く。

(2) 沖縄県立教育機関組織規則 (昭和47年 5月 15日)
(教育委員会規則第2号) (抄)

最終改正 令和6年2月27日教育委員会規則第1号

(趣旨)

第1条 この規則は、沖縄県立教育機関設置条例(昭和47年沖縄県条例第24号)、沖縄県立離島児童生徒支援センターの設置及び管理に関する条例(平成27年沖縄県条例第51号)及び沖縄県立図書館の設置及び管理に関する条例(平成30年沖縄県条例第57号)に規定する教育機関の組織及び分掌事務その他必要な事項を定めるものとする。

(埋蔵文化財センター)

第4条 沖縄県立埋蔵文化財センター(以下「埋蔵文化財センター」という。)に、次の班を置く。

総務班

調査第1班

調査第2班

2 総務班の所掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 予算、決算その他会計事務に関すること。
- (2) 公印の管守に関すること。
- (3) 施設設備の管理に関すること。
- (4) 職員の服務及び福利厚生に関すること。
- (5) 発掘調査に要する会計年度任用職員の任用に関すること。
- (6) 他班の所掌に属さない事務に関すること。

3 調査第1班の所掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 埋蔵文化財の調査研究に関すること(他班の所掌に属するものを除く。)
- (2) 埋蔵文化財及び埋蔵文化財に関する資料の収集、保存及び活用に関すること(他班の所掌に属するものを除く。)
- (3) 埋蔵文化財に関する情報処理に関すること(他班の所掌に属するものを除く。)
- (4) 埋蔵文化財に関する展示、広報及び講演会等に関すること。
- (5) 埋蔵文化財及び埋蔵文化財に関する資料の貸出し及び利用に関すること。
- (6) 埋蔵文化財の調査に関する指導及び研修に関すること(他班の所掌に属するものを除く。)
- (7) 史跡整備に関すること(他班の所掌に属するものを除く。)

4 調査第2班の所掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 埋蔵文化財の調査研究に関すること(他班の所掌に属するものを除く。)
- (2) 埋蔵文化財及び埋蔵文化財に関する資料の収集、保存及び活用に関すること(他班の所掌に属するものを除く。)
- (3) 埋蔵文化財に関する情報処理に関すること(他班の所掌に属するものを除く。)
- (4) 埋蔵文化財の調査に関する指導及び研修に関すること(他班の所掌に属するものを除く。)

(5) 史跡整備に関すること（他班の所掌に属するものを除く。）。

附 則（令和6年2月27日教育委員会規則第1号）

この規則は、令和6年4月1日から施行する。

(3) 沖縄県立埋蔵文化財センターの管理に関する規則 (平成 12年 3月 30日)
教育委員会規則第19号)

最終改正 令和 3年 3月 26 日教育委員会規則第 2 号

(趣旨)

第 1 条 この規則は、沖縄県立埋蔵文化財センター（以下「埋蔵文化財センター」という。）の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(管理の責任)

第 2 条 所長は、埋蔵文化財センターの施設、設備（備品を含む。以下同じ。）を管理し、その整備に努めなければならない。

(諸帳簿)

第 3 条 所長は、施設、設備に関する諸帳簿を整理し、その現有状況を明らかにしておかなければならない。

(施設の損傷等報告)

第 4 条 所長は、火災その他の事由により施設、設備の全部若しくは一部が損傷し、又は亡失した場合には、速やかに教育長に報告し、その指示を受けなければならない。

(警備防災の計画)

第 5 条 所長は、消防法（昭和 23 年法律第 186 号）第 8 条第 1 項の規定により防火管理者を定めたときは、教育長に報告しなければならない。

2 所長は、各年度の始めに警備及び防火その他の防災の計画を作成し、教育長に報告しなければならない。

(当直)

第 6 条 所長は、休日その他正規の勤務時間外において職員に輪番で日直又は宿直職務を命ずることができる。

2 前項に定めるもののほか、宿日直勤務については、職員服務規程（昭和 47 年沖縄県教育委員会訓令第 4 号）の定めるところによる。

(職員の服務等)

第 7 条 職員の服務、勤務時間及び勤務時間の割振りについては、別に定めるところによる。

(文書)

第 8 条 文書の処理については、教育庁文書管理規程（昭和 53 年沖縄県教育委員会訓令第 2 号）の定めるところによる。

(開所時間)

第 9 条 埋蔵文化財センターの開所時間は、午前 9 時から午後 5 時までとする。ただし、所長は、特に必要と認めたときはこれを変更することができる。

(休所日)

第 10 条 埋蔵文化財センターの休所日は、次のとおりとする。

(1) 定期休所日 月曜日

(2) 国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日（こどもの日及び文化の日を除く。）

(3) 慰霊の日 6 月 23 日

- (4) 年始休所日 1月2日から1月4日までの日
- (5) 年末休所日 12月28日から12月31日までの日
- (6) 臨時休所日 特別の事情により、所長が休所を必要と認めた日

2 前項第2号及び第3号に規定する休所日が定期休所日に当たるときは、その日の後日において最も近い休所日でない日をもって、これに替えるものとする。

3 前2項の規定にかかわらず、所長が特に必要と認めた場合は、開所することができる。
(資料の寄贈及び寄託)

第11条 埋蔵文化財センターに、埋蔵文化財及び埋蔵文化財に関する資料(以下「資料」という。)を寄贈又は寄託しようとする者は、資料寄贈申込書(第1号様式)又は資料寄託申請書(第2号様式)を提出しなければならない。

2 受託を決定したものについては、資料受託承認書(第3号様式)を交付するものとする。

3 前項の規定により、寄贈を受けた資料は、理由のいかんにかかわらず返却しない。
(寄託資料の保管)

第12条 寄託された資料の管理は、埋蔵文化財センター所蔵の資料の管理に準ずるものとする。

(寄託資料の返付)

第13条 寄託資料は、寄託者の請求又は埋蔵文化財センターの都合により返付できるものとする。

(経費の負担)

第14条 寄贈又は寄託に要する経費は、寄贈者又は寄託者の負担とする。ただし、所長が必要と認めた場合はこの限りでない。

第15条 寄託資料が火災その他の不可抗力により、滅失し、汚損し又は損傷したときは、埋蔵文化財センターは損害賠償の責を負わない。

(資料の利用)

第16条 埋蔵文化財センター内において資料を利用しようとする者は、資料利用許可申請書(第4号様式)を提出し、所長の許可を受けなければならない。

(資料の貸出し)

第17条 資料の貸出しを受けようとする者は、資料貸出許可申請書(第5号様式)を提出し、所長の許可を受けなければならない。

2 貸出期間は、60日以内とする。ただし、所長が特に必要と認めたときは、これを延長することができる。

3 この規則に定めるもののほか、資料の貸出しに関し必要な事項は、所長が別に定める。
(入所の禁止等)

第18条 所長は、次の各号のいずれかに該当する者に対して入所を禁じ、又は退所を命ずることができる。

- (1) 施設等を汚損し、損傷し、又は滅失するおそれがある者
- (2) 他人に危害を及ぼし、又は他人の迷惑になるおそれがある者
- (3) 前2号に掲げるもののほか、施設等の管理上支障がある行為をするおそれがある者
(施設使用の許可等)

第19条 埋蔵文化財センターの施設(研修室及び会議室)を使用しようとする者は、あらか

じめ施設使用許可申請書（第6号様式）を提出し、所長の許可を受けなければならない。

2 所長は、次の各号のいずれかに該当するもの等、その使用目的が埋蔵文化財センターの設置目的に合致し、住民の教育、学術及び文化の発展に寄与するものと認められない場合には、埋蔵文化財センターの施設の使用を許可することができない。

(1) 専ら営利を目的とするもの

(2) 特定の政党の利害に関するもの又は公務の選挙に関し、特定の候補者を支持するもの

(3) 特定の宗教を支持し、又は特定の教派、宗派若しくは教団を支持するもの

(4) 社会教育上不相当であると認められるもの

(原状回復の義務)

第20条 使用者は、施設の使用を終えたときは、使用に係る施設及び付属設備を原状に復さなければならない。

(損害の賠償)

第21条 観覧者又は使用者が施設、設備及び資料等を損傷し、若しくは紛失したときは、その損害を賠償しなければならない。ただし、やむを得ない理由があると認めるときは、所長は、これを減額し又は免除することができる。

(利用状況の報告)

第22条 所長は、埋蔵文化財センターの月別利用状況報告書を翌月10日までに、教育長に提出しなければならない。

(補則)

第23条 この規則の施行に関し、必要な事項は、教育長の承認を得て所長が定める。

附 則

この規則は、平成12年4月1日から施行する。

附 則（平成21年3月24日教育委員会規則第2号）

この規則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則（令和3年3月26日教育委員会規則第2号）

この規則は、令和3年4月1日から施行する。

2 収蔵資料の遺跡一覧

No.	遺跡名	市町村
1	安田遺跡	国頭村
2	阿良第二貝塚	国頭村
3	宇佐浜遺跡	国頭村
4	宇佐浜貝塚	国頭村
5	宇佐浜B貝塚	国頭村
6	宇佐浜海岸遺物散布地	国頭村
7	奥川河口遺物散布地	国頭村
8	奥第二貝塚	国頭村
9	奥第四貝塚	国頭村
10	カヤウチバンタ遺跡	国頭村
11	カヤウチバンタ貝塚	国頭村
12	宜名真沖海底遺跡	国頭村
13	佐手貝塚	国頭村
14	謝敷海岸遺物散布地	国頭村
15	田名貝塚	国頭村
16	桃原海岸遺物散布地	国頭村
17	桃原帆原水田遺跡	国頭村
18	辺土名兼久遺物散布地	国頭村
19	イラブチバンタ遺跡	大宜味村
20	上原海岸遺物散布地	大宜味村
21	喜如嘉海岸遺物散布地	大宜味村
22	喜如嘉貝塚	大宜味村
23	田嘉里遺物散布地	大宜味村
24	根謝銘グスク	大宜味村
25	今泊海岸陶磁器散布地	今帰仁村
26	ウチグスク	今帰仁村
27	古宇利原B遺跡	今帰仁村
28	古宇利原C遺跡(大泊遺跡)	今帰仁村
29	シイナグスク	今帰仁村
30	長根原遺跡	今帰仁村
31	今帰仁城跡	今帰仁村
32	西長浜原遺跡	今帰仁村
33	松堂原貝塚	今帰仁村
34	アンチの上貝塚	本部町
35	アンチ原遺跡	本部町
36	兼久原貝塚	本部町
37	具志川御嶽	本部町
38	具志堅貝塚	本部町
39	礎摩原遺跡	本部町
40	瀬底貝塚	本部町
41	瀬底グスク	本部町
42	瀬底島沖海底遺跡	本部町
43	知場塚原遺跡	本部町
44	富盛グスク	本部町
45	浜元貝塚	本部町
46	浜元サチピン貝塚	本部町
47	備瀬貝塚	本部町
48	備瀬ナハヤ遺跡	本部町
49	辺名地遺跡	本部町
50	松部原遺跡	本部町
51	水納島沖海底遺跡	本部町
52	本部具志川森グスク	本部町

No.	遺跡名	市町村
53	屋比久原遺跡	本部町
54	山川垣内権現洞窟	本部町
55	山川港原遺跡	本部町
56	嘉陽貝塚	名護市
57	古我知焼窯跡	名護市
58	湖辺底港遺物散布地	名護市
59	墨屋原遺跡	名護市
60	名護貝塚	名護市
61	ヤニバマ遺物散布地	名護市
62	熱田貝塚	恩納村
63	熱田第二貝塚	恩納村
64	伊武部貝塚	恩納村
65	久良波貝塚	恩納村
66	塩屋貝塚	恩納村
67	ジムン海岸遺物散布地	恩納村
68	谷茶貝塚	恩納村
69	当袋川河口遺物散布地	恩納村
70	仲泊遺跡	恩納村
71	仲泊貝塚	恩納村
72	富着古島遺跡	恩納村
73	前川河口遺物散布地	恩納村
74	松田遺跡	宜野座村
75	前原貝塚	宜野座村
76	金武グスク	金武町
77	金武鍾乳洞遺跡	金武町
78	屋嘉部落鍛冶屋跡	金武町
79	アキナ原遺跡	伊江村
80	アッチ浜貝塚	伊江村
81	阿良貝塚	伊江村
82	阿良第二貝塚	伊江村
83	阿良東遺跡	伊江村
84	伊江グスク	伊江村
85	親竹鹿化石出土地	伊江村
86	ガデナ原遺跡	伊江村
87	カヤ原遺跡A地点	伊江村
88	カヤ原遺跡B地点	伊江村
89	具志原貝塚	伊江村
90	具志原第二貝塚	伊江村
91	小浜原遺跡	伊江村
92	ハシラ遺跡	伊江村
93	寺コシ遺跡	伊江村
94	ナガラ原西貝塚	伊江村
95	ナガラ原東貝塚	伊江村
96	西江上遺跡	伊江村
97	西崎遺跡	伊江村
98	浜崎貝塚	伊江村
99	東江上遺跡	伊江村
100	フナズ遺跡	伊江村
101	フナズ西遺跡	伊江村
102	馬ノ鼻石器出土地	伊江村
103	湧出海岸陶磁器散布地	伊江村
104	渡り地原遺跡	伊江村

No.	遺跡名	市町村
105	アカジャンガー貝塚	うるま市
106	安慶名城跡	うるま市
107	アタナジ洞貝塚	うるま市
108	新川グスク	うるま市
109	伊計大泊遺跡	うるま市
110	伊計貝塚	うるま市
111	伊計グスク	うるま市
112	池味貝塚	うるま市
113	石川貝塚	うるま市
114	石川南貝塚	うるま市
115	伊波貝塚	うるま市
116	伊波後原遺跡	うるま市
117	伊波城跡	うるま市
118	伊波東遺跡	うるま市
119	上江洲貝塚	うるま市
120	浮原島遺跡	うるま市
121	宇堅貝塚	うるま市
122	宇堅第二貝塚	うるま市
123	宇堅第四貝塚	うるま市
124	内間部落内遺跡	うるま市
125	江洲グスク	うるま市
126	大田貝塚	うるま市
127	勝連城跡	うるま市
128	加天良原貝塚	うるま市
129	兼箇段グスク	うるま市
130	喜屋武グスク	うるま市
131	久々釣遺跡	うるま市
132	具志川グスク	うるま市
133	古我地原貝塚	うるま市
134	古我地原内古墓	うるま市
135	昆布貝塚	うるま市
136	神山遺跡	うるま市
137	シヌグ堂遺跡	うるま市
138	タカビラ原遺跡	うるま市
139	高嶺遺跡	うるま市
140	田場遺跡	うるま市
141	地荒原遺跡	うるま市
142	地荒原貝塚	うるま市
143	津堅島キガ浜貝塚	うるま市
144	津堅第二貝塚	うるま市
145	津堅第三貝塚	うるま市
146	泊グスク	うるま市
147	仲原遺跡	うるま市
148	ナチジングスク	うるま市
149	苦増原遺跡	うるま市
150	西門原遺跡	うるま市
151	饒辺貝塚	うるま市
152	南風原古島遺跡	うるま市
153	浜貝塚	うるま市
154	浜比嘉中の御嶽洞窟遺跡	うるま市
155	浜比嘉浜川洞窟遺跡	うるま市
156	浜比嘉はまちゃん洞窟遺跡	うるま市
157	浜比嘉ミーハンチャー洞窟遺跡	うるま市

No.	遺跡名	市町村
158	比嘉グスク	うるま市
159	平敷屋トウバル遺跡	うるま市
160	平敷屋古島遺跡	うるま市
161	平安座東グスク	うるま市
162	平安座東ハンタ原遺跡	うるま市
163	平安座西グスク	うるま市
164	平安座グスク	うるま市
165	平安名遺跡	うるま市
166	平安名第二貝塚	うるま市
167	平安名第三貝塚	うるま市
168	南浮原島沖海底遺跡	うるま市
169	美原遺跡	うるま市
170	宮城遺跡	うるま市
171	藪地貝塚	うるま市
172	ヤブチ洞穴遺跡	うるま市
173	ヤブチ洞穴前遺物散布地	うるま市
174	山城嶽周辺遺物散布地	うるま市
175	明道遺跡	沖縄市
176	越来グシク	沖縄市
177	大工廻八所集落跡	沖縄市
178	竹下遺跡	沖縄市
179	知花グシク	沖縄市
180	知花遺跡	沖縄市
181	桃原洞穴遺跡	沖縄市
182	仲宗根貝塚	沖縄市
183	室川貝塚	沖縄市
184	八重島貝塚	沖縄市
185	赤犬子遺跡	読谷村
186	大当原貝塚	読谷村
187	川平原貝塚	読谷村
188	喜納窯跡	読谷村
189	座喜味城跡	読谷村
190	長浜貝塚	読谷村
191	連道原貝塚	読谷村
192	木綿原遺跡	読谷村
193	嘉手納貝塚	嘉手納町
194	野国貝塚B地点	嘉手納町
195	屋良グスク	嘉手納町
196	インディアン・オーク号の座礁地	北谷町
197	後兼久原遺跡	北谷町
198	砂辺サーク原遺跡	北谷町
199	安谷屋グスク	北中城村
200	大城グスク	北中城村
201	荻道遺跡	北中城村
202	荻堂貝塚	北中城村
203	甲斐川原遺跡	北中城村
204	ヒニグスク	北中城村
205	若松遺跡	北中城村
206	新垣グスク	中城村
207	上津覇遺跡	中城村
208	中城城跡	中城村
209	登又遺跡	中城村
210	イシグスク	西原町

No.	遺跡名	市町村
211	内間御殿	西原町
212	我謝遺跡	西原町
213	棚原グスク	西原町
214	与那城貝塚	西原町
215	与那城散布地	西原町
216	安仁屋東原古墓群	宜野湾市
217	安仁屋トゥンヤマ遺跡	宜野湾市
218	新城大道原第二遺跡	宜野湾市
219	新城大道原第三遺跡	宜野湾市
220	新城下原第二遺跡	宜野湾市
221	伊佐上原遺跡群	宜野湾市
222	伊佐上原第三遺跡	宜野湾市
223	伊佐上原南遺跡	宜野湾市
224	伊佐後原第二遺跡	宜野湾市
225	伊佐前原古墓群	宜野湾市
226	伊佐前原第一遺跡	宜野湾市
227	大謝名軍花原第一遺跡	宜野湾市
228	大謝名軍花原第二遺跡	宜野湾市
229	大山貝塚	宜野湾市
230	大山加良当原第四遺跡	宜野湾市
231	大山勢頭原第三遺跡	宜野湾市
232	大山岳之佐久原第一遺跡	宜野湾市
233	大山東方丘陵古墓群	宜野湾市
234	大山富盛原第二遺跡	宜野湾市
235	大山亭久保原第一遺跡	宜野湾市
236	神山黒数原古墓群	宜野湾市
237	神山黒数原第一遺跡	宜野湾市
238	神山黒数原第二遺跡	宜野湾市
239	神山古集落	宜野湾市
240	喜友名東原第三遺跡	宜野湾市
241	喜友名東原第四遺跡	宜野湾市
242	喜友名アジミー洞穴遺跡	宜野湾市
243	喜友名西原遺跡	宜野湾市
244	喜友名泉石畳道	宜野湾市
245	喜友名貝塚	宜野湾市
246	喜友名グスク	宜野湾市
247	喜友名古水田跡	宜野湾市
248	喜友名下原第一遺跡	宜野湾市
249	喜友名下原第二遺跡	宜野湾市
250	喜友名前原第二遺跡	宜野湾市
251	喜友名前原第三遺跡	宜野湾市
252	喜友名山川原第三遺跡	宜野湾市
253	喜友名山川原第七遺跡	宜野湾市
254	喜友名山川原丘陵古墓群	宜野湾市
255	普天間石川原遺跡	宜野湾市
256	普天間石川原第一遺跡	宜野湾市
257	普天間石川原第二遺跡	宜野湾市
258	普天間旧道路	宜野湾市
259	普天間宮洞穴遺跡	宜野湾市
260	普天間後原第二遺跡	宜野湾市
261	普天間グスクンニー遺跡	宜野湾市
262	普天間古集落遺跡	宜野湾市
263	普天間下原第二遺跡	宜野湾市
264	普天間下原古墓群	宜野湾市

No.	遺跡名	市町村
265	拝山遺跡	浦添市
266	浦添貝塚	浦添市
267	浦添城跡	浦添市
268	城間第一洞穴遺跡	浦添市
269	沢岬遺跡	浦添市
270	牧港貝塚	浦添市
271	牧港第二貝塚	浦添市
272	真久原遺跡	浦添市
273	綾門大道跡	那覇市
274	東村跡	那覇市
275	天久貝塚	那覇市
276	御茶屋御殿跡	那覇市
277	円覚寺跡	那覇市
278	大嶺村跡	那覇市
279	御物グスク	那覇市
280	鏡水原遺跡	那覇市
281	鏡水箕隅原A遺跡	那覇市
282	城岳貝塚	那覇市
283	崎樋川貝塚	那覇市
284	識名園	那覇市
285	識名貝塚	那覇市
286	識名シーマ御嶽遺跡	那覇市
287	識名原遺跡	那覇市
288	首里城跡 東のアザナ地区	那覇市
289	首里城跡 東のアザナ北地区	那覇市
290	首里城跡 上の毛及び周辺地区	那覇市
291	首里城跡 西のアザナ地区	那覇市
292	首里城跡 右掖門及び周辺地区	那覇市
293	首里城跡 御庭跡・奉神門跡	那覇市
294	首里城跡 御内原地区	那覇市
295	首里城跡 御内原北地区	那覇市
296	首里城跡 御内原西地区	那覇市
297	首里城跡 御内原東地区	那覇市
298	首里城跡 大台所、料理座地区	那覇市
299	首里城跡 歓会門・久慶門地区	那覇市
300	首里城跡 管理用道路地区	那覇市
301	首里城跡 京の内地区	那覇市
302	首里城跡 黄金御殿地区	那覇市
303	首里城跡 城の下地区	那覇市
304	首里城跡 継世門周辺地区	那覇市
305	首里城跡 継世門北地区	那覇市
306	首里城跡 下之御庭首里森御嶽	那覇市
307	首里城跡 下之御庭跡・用物座跡・瑞泉門跡・漏刻門跡・廣福門跡・木曳門跡	那覇市
308	首里城跡 淑順門地区	那覇市

No.	遺跡名	市町村
309	首里城跡 淑順門西・奉神門埋甕地区	那覇市
310	首里城跡 淑順門東地区	那覇市
311	首里城跡 守礼門東側地区・真珠道跡起点及び周辺地区	那覇市
312	首里城跡 書院・鎖之間地区	那覇市
313	首里城跡 城郭南側下地区	那覇市
314	首里城跡 正殿地区	那覇市
315	首里城跡 銭蔵地区	那覇市
316	首里城跡 銭蔵東地区	那覇市
317	首里城跡 南殿・北殿跡	那覇市
318	首里城跡 二階殿地区	那覇市
319	首里当蔵旧水路	那覇市
320	玉陵	那覇市
321	天界寺跡	那覇市
322	鳥堀瓦窯跡	那覇市
323	中城御殿跡	那覇市
324	中城御殿跡(首里高校内)	那覇市
325	櫓園跡	那覇市
326	ナカンドカリヤマの古墓群	那覇市
327	波上洞穴遺跡	那覇市
328	真珠道跡	那覇市
329	松崎馬場跡	那覇市
330	宮城平田原遺跡	那覇市
331	山川貝塚	那覇市
332	山下町第一洞穴遺跡	那覇市
333	龍潭・ハンタン山	那覇市
334	湧田古窯跡 会議棟	那覇市
335	湧田古窯跡 行政棟	那覇市
336	湧田古窯跡 警察棟	那覇市
337	湧田古窯跡 県民広場地下駐車場	那覇市
338	渡地村跡	那覇市
339	平良グスク	豊見城市
340	高嶺古島遺跡	豊見城市
341	長嶺グスク	豊見城市
342	保栄茂グスク	豊見城市
343	真玉橋	豊見城市
344	阿波根グスク	糸満市
345	阿波根古島遺跡	糸満市
346	新垣グスク	糸満市
347	伊敷グスク	糸満市
348	伊敷轟洞穴遺跡	糸満市
349	石原グスク	糸満市
350	稲嶺屋取遺跡	糸満市
351	伊原遺跡	糸満市
352	伊原グスク	糸満市
353	宇栄城グスク	糸満市
354	上里グスク	糸満市
355	大城森グスク	糸満市
356	奥間グスク	糸満市
357	兼城貝塚	糸満市

No.	遺跡名	市町村
358	川田原貝塚	糸満市
359	喜屋武貝塚	糸満市
360	喜屋武古グスク	糸満市
361	国吉グスク	糸満市
362	国吉坂石器片散布地	糸満市
363	米須貝塚	糸満市
364	シリーズ殿遺跡	糸満市
365	照屋グスク	糸満市
366	波平グスク	糸満市
367	フェンサ城貝塚	糸満市
368	真栄里貝塚	糸満市
369	真栄里グスク	糸満市
370	与座グスク	糸満市
371	和解森遺跡	糸満市
372	新城グスク	八重瀬町
373	上グスク	八重瀬町
374	ガラビ壕遺跡	八重瀬町
375	具志頭グスク	八重瀬町
376	ジリグスク	八重瀬町
377	テミグラグスク	八重瀬町
378	マーガヌ殿遺跡	八重瀬町
379	八重瀬グスク	八重瀬町
380	与古田屋原貝塚	八重瀬町
381	世名城グスク	八重瀬町
382	熱田原貝塚	南城市
383	伊敷浜貝塚	南城市
384	糸数城跡	南城市
385	キナグナーワンダー遺跡	南城市
386	稲福遺跡	南城市
387	御殿庭遺跡	南城市
388	大城グスク	南城市
389	大嶽貝塚	南城市
390	喜良原遺跡	南城市
391	具志堅ウージ洞穴遺跡	南城市
392	久高貝塚	南城市
393	久手堅殿遺物散布地	南城市
394	蔵屋敷遺跡	南城市
395	クルク原貝塚	南城市
396	佐敷グスク	南城市
397	志喜屋公民館周辺遺物散布地	南城市
398	シマシヤーマ貝塚	南城市
399	ソージ(寒水)グスク	南城市
400	玉城城跡	南城市
401	知念城跡	南城市
402	仲栄真グスク	南城市
403	ヒジへ浜貝塚	南城市
404	百名第二貝塚	南城市
405	船越A遺跡	南城市
406	船越グスク	南城市
407	古間グスク(カンチャグスク)	南城市
408	堀川貝塚	南城市
409	前川貝塚	南城市
410	新原貝塚	南城市

No.	遺跡名	市町村
411	新原第一貝塚	南城市
412	ミントングスク	南城市
413	ヤグル貝塚	南城市
414	ヤローヤ洞穴遺跡	南城市
415	板良敷ノロ殿	与那原町
416	大見武殿	与那原町
417	島ノ上原遺跡	与那原町
418	クニンドー遺跡	南風原町
419	宇江城城跡	久米島町
420	ウルル貝塚	久米島町
421	オーハ島東奥武海底遺跡	久米島町
422	大原貝塚	久米島町
423	大原第二貝塚	久米島町
424	カンジン原古墓群	久米島町
425	北原貝塚	久米島町
426	具志川城跡	久米島町
427	久根グスク	久米島町
428	クニグスク	久米島町
429	下地原洞穴遺跡	久米島町
430	島尻古島遺跡	久米島町
431	清水貝塚	久米島町
432	下地原洞穴遺跡	久米島町
433	謝名堂貝塚	久米島町
434	白瀬川河口遺物散布地	久米島町
435	塩原グスク	久米島町
436	銭田貝塚	久米島町
437	チャラのクブ遺跡	久米島町
438	泊貝塚	久米島町
439	登武那覇グスク	久米島町
440	ナカノ浜海底遺跡	久米島町
441	仲村渠古島遺跡	久米島町
442	東奥武海底遺跡	久米島町
443	真謝港遺物散布地	久米島町
444	ミレー原遺跡	久米島町
445	ヤジヤーガマ遺跡	久米島町
446	ヤッチのガマ	久米島町
447	山城遺跡	久米島町
448	山玉グスク	久米島町
449	アーガー(リルカファ)遺物散布地	渡嘉敷村
450	東上原遺跡	渡嘉敷村
451	阿波連浦貝塚	渡嘉敷村
452	阿波連貝塚	渡嘉敷村
453	阿波連集落周辺遺物散布地	渡嘉敷村
454	アリガーヌワラ遺物散布地	渡嘉敷村
455	神山島灯台付近遺物散布地	渡嘉敷村
456	旧前島集落	渡嘉敷村
457	ジーツプヌクシ遺物散布地	渡嘉敷村
458	渡嘉敷河川口遺物散布地	渡嘉敷村
459	渡嘉敷集落周辺遺物散布地	渡嘉敷村
460	渡嘉志久貝塚	渡嘉敷村
461	パンリグチ遺物散布地	渡嘉敷村

No.	遺跡名	市町村
462	船越原遺跡	渡嘉敷村
463	船越原の石切り場	渡嘉敷村
464	ヘイジョーグワァー遺物散布地	渡嘉敷村
465	東川上御嶽(テラガイ)周辺遺物散布地	渡嘉敷村
466	阿嘉貝塚	座間味村
467	阿護の浦海底遺跡	座間味村
468	阿佐遺物散布地	座間味村
469	阿真遺物散布地	座間味村
470	阿真の古墓群	座間味村
471	安室貝塚	座間味村
472	ウタハ貝塚	座間味村
473	ウフタ遺物散布地	座間味村
474	嘉比北遺物散布地	座間味村
475	グスク山	座間味村
476	慶留間遺跡	座間味村
477	慶留間の古墓群	座間味村
478	座間味貝塚	座間味村
479	シルグスク	座間味村
480	ソングスク(積城)	座間味村
481	古座間味貝塚	座間味村
482	大和馬遺物散布地	座間味村
483	八重川グスク	栗国村
484	巢飼原貝塚	栗国村
485	西御願貝塚	栗国村
486	浜崎原遺跡	栗国村
487	東遺物散布地	栗国村
488	松尾原洞穴遺跡	栗国村
489	アーカル原遺跡	渡名喜村
490	大道原遺跡	渡名喜村
491	里遺跡	渡名喜村
492	西底原遺跡	渡名喜村
493	東貝塚	渡名喜村
494	アシチ原遺跡	伊平屋村
495	石蔵川貝塚	伊平屋村
496	上里遺跡	伊平屋村
497	ウンナ原遺跡	伊平屋村
498	我喜屋遺跡	伊平屋村
499	ゲーサンナ森遺跡	伊平屋村
500	久里原貝塚	伊平屋村
501	島尻第1遺跡	伊平屋村
502	島尻第2遺跡	伊平屋村
503	瀧川原貝塚	伊平屋村
504	田茂原遺跡	伊平屋村
505	瀧川原遺跡	伊平屋村
506	田名西貝塚	伊平屋村
507	テライ原西海岸遺物散布地	伊平屋村
508	トウロウ遺物散布地	伊平屋村
509	トゥンチ山遺跡	伊平屋村
510	野甫貝塚	伊平屋村
511	野甫島北海岸遺物散布地	伊平屋村

No.	遺跡名	市町村
512	東原貝塚	伊平屋村
513	アギギタラ貝塚	伊是名村
514	伊是名ウフジカ遺跡	伊是名村
515	伊是名貝塚	伊是名村
516	伊是名貝塚B地点	伊是名村
517	伊是名グスク周辺遺物散布地	伊是名村
518	伊是名城跡	伊是名村
519	伊是名元島遺跡	伊是名村
520	伊是名龍神洞遺跡	伊是名村
521	内花海岸遺物散布地	伊是名村
522	内花貝塚	伊是名村
523	親畑貝塚	伊是名村
524	具志川島遺跡群	伊是名村
525	岩立遺跡	伊是名村
526	勢理客貝塚	伊是名村
527	タチハ原遺跡	伊是名村
528	タチャー遺跡	伊是名村
529	仲田貝塚	伊是名村
530	屋那覇島遺跡群	伊是名村
531	屋那覇島の石切場跡	伊是名村
532	天川遺跡	宮古島市
533	アラスト遺物散布地	宮古島市
534	石原城遺跡	宮古島市
535	成川井遺跡	宮古島市
536	伊良部西元島遺跡	宮古島市
537	伊良部東元島遺跡	宮古島市
538	伊良部元島遺跡	宮古島市
539	上ヌ頂遺跡	宮古島市
540	上原遺跡	宮古島市
541	上比屋山遺跡	宮古島市
542	上地カナイダ遺跡	宮古島市
543	大浦多志遺跡	宮古島市
544	浦底遺跡	宮古島市
545	砂川元島遺跡	宮古島市
546	オイオキ原遺跡	宮古島市
547	大神遺跡	宮古島市
548	大牧遺跡	宮古島市
549	喜佐真御嶽遺跡	宮古島市
550	国仲元島遺跡	宮古島市
551	来間遺跡	宮古島市
552	来間島沖海底遺跡	宮古島市
553	ゲンソーミヤカ遺跡	宮古島市
554	サガーニ遺跡	宮古島市
555	塩川御嶽遺跡	宮古島市
556	船立堂遺跡	宮古島市
557	尻並遺跡	宮古島市
558	島尻元島遺跡	宮古島市
559	塩川井遺跡	宮古島市
560	新里西元島遺跡	宮古島市
561	新里東元島遺跡	宮古島市
562	新里元島上方台地遺跡	宮古島市
563	新生遺跡	宮古島市

No.	遺跡名	市町村
564	洲鎌遺跡	宮古島市
565	スバネートゥ墓遺跡	宮古島市
566	住屋遺跡	宮古島市
567	高腰城跡	宮古島市
568	友利遺跡	宮古島市
569	友利元島遺跡	宮古島市
570	ナーラディー山遺跡	宮古島市
571	長間底遺跡	宮古島市
572	西銘城跡	宮古島市
573	野城遺跡	宮古島市
574	波栄真遺跡	宮古島市
575	バリマガー遺跡	宮古島市
576	東仲宗根遺物散布地(二重越)	宮古島市
577	ピンザアブ洞穴	宮古島市
578	フカイ原遺跡	宮古島市
579	保里遺跡	宮古島市
580	船立堂遺跡	宮古島市
581	保良前方原遺跡	宮古島市
582	保良元島遺跡	宮古島市
583	牧中御嶽遺跡	宮古島市
584	牧の頂遺跡	宮古島市
585	ミズマ御嶽遺跡	宮古島市
586	嶺間遺跡	宮古島市
587	宮国元島遺跡	宮古島市
588	宮国元島上方古墓群	宮古島市
589	箕島遺跡	宮古島市
590	八重干瀬海底遺跡群第1地点	宮古島市
591	八重干瀬海底遺跡群第2地点	宮古島市
592	八重干瀬海底遺跡群第3地点	宮古島市
593	吉野海岸沖海底遺跡	宮古島市
594	与那覇遺跡	宮古島市
595	天川遺跡	多良間村
596	運城御嶽遺跡	多良間村
597	大道遺跡	多良間村
598	嘉服第一遺跡	多良間村
599	嘉服第二遺跡	多良間村
600	塩川井遺跡	多良間村
601	白嶺貝塚	多良間村
602	高田海岸沖海底遺跡	多良間村
603	多良間神社遺跡	多良間村
604	多良間添道遺跡	多良間村
605	ナーラディー山遺跡	多良間村
606	波利真遺跡	多良間村
607	バリマガー遺跡	多良間村
608	嶺間遺跡	多良間村
609	土原遺跡	多良間村
610	八重山遠見台	多良間村
611	アラスク村遺跡	石垣市
612	石城山遺跡	石垣市
613	伊野田遺跡	石垣市
614	伊原間湾遺物散布地	石垣市

No.	遺跡名	市町村
615	ウイズ遺跡	石垣市
616	ウイヌズ遺跡	石垣市
617	大田兼久遺跡	石垣市
618	大田原遺跡	石垣市
619	カーフ山遺跡	石垣市
620	川平貝塚	石垣市
621	川平底地遺跡	石垣市
622	嘉良嶽貝塚	石垣市
623	嘉良嶽東方古墓群	石垣市
624	嘉良嶽東貝塚	石垣市
625	神田貝塚	石垣市
626	カンドウ原遺跡	石垣市
627	喜田盛遺跡	石垣市
628	クードー遺跡	石垣市
629	クバ御嶽	石垣市
630	竿若東遺跡	石垣市
631	シタダル遺跡	石垣市
632	白保貝塚	石垣市
633	白保竿根田原洞穴遺跡	石垣市
634	伝盛山村跡遺跡	石垣市
635	桃里恩田遺跡	石垣市
636	通事氏宅地内勾玉・石斧出土地	石垣市
637	仲筋貝塚	石垣市
638	仲筋第二遺跡	石垣市
639	名蔵貝塚群	石垣市
640	名蔵瓦窯跡	石垣市
641	名蔵シタダル遺跡	石垣市
642	皆野宿岡遺跡	石垣市
643	パイナーカー遺跡	石垣市
644	平得仲本御嶽遺跡	石垣市
645	平久保御嶽遺跡	石垣市
646	平地原遺跡	石垣市
647	平野後方岩陰遺跡	石垣市
648	平野後方第一遺跡	石垣市
649	平野後方第二遺跡	石垣市
650	ピロースク遺跡	石垣市
651	フーネ遺跡群	石垣市
652	吹通川第二貝塚	石垣市
653	フクブクイザー(洞窟)遺跡	石垣市
654	富崎貝塚	石垣市
655	舟蔵貝塚	石垣市
656	船越貝塚	石垣市
657	舟路石前遺跡	石垣市
658	フルスト原遺跡	石垣市
659	平喜名遺跡	石垣市
660	マンゲー山遺跡群	石垣市
661	宮良第一遺跡	石垣市
662	宮良第二遺跡	石垣市
663	宮良第三遺跡	石垣市
664	宮良第四遺跡	石垣市

No.	遺跡名	市町村
665	宮良湾海底遺跡	石垣市
666	安良海岸遺物散布地	石垣市
667	山原貝塚	石垣市
668	ヤマバレー遺跡	石垣市
669	吉野遺跡	石垣市
670	米原海岸遺物散布地	石垣市
671	アールウガン	竹富町
672	網取遺跡	竹富町
673	フカスク遺跡	竹富町
674	新本御嶽周辺遺跡	竹富町
675	イナサイ遺跡	竹富町
676	ンブフル遺跡	竹富町
677	上原宇奈利遺跡	竹富町
678	上原貝塚	竹富町
679	上原部落内遺跡	竹富町
680	上村遺跡	竹富町
681	ウティスク山遺跡	竹富町
682	浦内遺跡	竹富町
683	大泊浜貝塚	竹富町
684	カイジ浜貝塚	竹富町
685	嘉弥真遺跡	竹富町
686	旧ヒナイ部落遺跡	竹富町
687	慶来慶田城遺跡	竹富町
688	小浜旧部落遺跡	竹富町
689	小浜島北海岸遺物散布地	竹富町
690	古見赤石崎遺跡	竹富町
691	古見スラ所跡	竹富町
692	サキバル遺跡	竹富町
693	下田原貝塚	竹富町
694	新里村遺跡	竹富町
695	石西礁湖海底遺跡群第1地点	竹富町
696	石西礁湖海底遺跡群第3地点	竹富町
697	祖納マエドマリ沖海底遺跡	竹富町
698	高那村跡遺跡	竹富町
699	トゥマール貝塚(トマリ貝塚)	竹富町
700	伝ウツォウ村跡遺跡	竹富町
701	伝オヤケアカハチ生誕の地	竹富町
702	シムス村跡遺跡	竹富町
703	伝フザトウ村跡遺跡	竹富町
704	伝ペーミシュク村跡遺跡	竹富町
705	伝ミシュク村跡遺跡	竹富町
706	伝ヤグ村跡遺跡	竹富町
707	豊見親城遺跡	竹富町
708	ナーマヤーヤシキ(ナーマ屋敷跡)	竹富町
709	名石御嶽周辺遺跡	竹富町
710	ナカツイ遺跡	竹富町
711	中野西崎遺跡	竹富町
712	仲間第一貝塚	竹富町
713	仲間第二貝塚	竹富町
714	仲本村跡遺跡	竹富町

No.	遺跡名	市町村
715	中森貝塚	竹富町
716	ナンザト遺跡	竹富町
717	ニシヌブシヌヤ	竹富町
718	ニシンダ原貝塚	竹富町
719	南風見貝塚	竹富町
720	花城村跡遺跡	竹富町
721	平西貝塚	竹富町
722	フージャヌクミ遺跡	竹富町
723	大底御嶽周辺遺跡	竹富町
724	ブシヤ	竹富町
725	船浮遺跡	竹富町
726	船浦遺跡	竹富町
727	船浦スラ所跡	竹富町
728	星立部落内遺跡	竹富町
729	保多盛御嶽周辺遺跡	竹富町
730	ボンヤマー遺跡	竹富町
731	美底御嶽周辺遺跡	竹富町
732	ヤッサ島遺跡	竹富町
733	ユンドウレースク遺跡	竹富町
734	与那良遺跡	竹富町
735	ンブフル(グサンツル)遺跡	竹富町
736	上里遺跡	与那国町
737	浦野遺跡	与那国町
738	大泊浜貝塚	与那国町
739	嘉田地区古墓群	与那国町
740	慶田崎遺跡	与那国町
741	サンアイイソバ生誕の地	与那国町
742	サンバル村跡遺跡	与那国町
743	島仲村跡遺跡	与那国町
744	潮原古墓群	与那国町
745	伝サガムトゥ村跡遺跡	与那国町
746	トゥグル浜遺跡	与那国町
747	与那原遺跡	与那国町
748	ナガト遺跡	与那国町
749	西真嘉遺跡	与那国町
750	ヤマトバカ遺跡	与那国町
751	ンダン遺跡	与那国町

3. 刊行物一覧

①発掘調査報告書

シリーズ	報告書名	刊行年月
第1集	首里城跡—管理用道路地区発掘調査報告書—	2001（平成13）年3月
第2集	天界寺跡（Ⅰ）—首里杜館地下駐車場入り口新設工事に伴う緊急発掘調査—	2001（平成13）年3月
第3集	首里城跡—下之御庭跡・用物座跡・瑞泉門跡・漏刻門跡・廣福門跡・木曳門跡発掘調査報告書—	2001（平成13）年3月
第4集	伊佐前原第一遺跡—宜野湾北中城線（伊佐～普天間）道路改築事業に伴う緊急発掘調査報告書（Ⅲ）—	2001（平成13）年3月
第5集	沖縄県戦争遺跡詳細分布調査（Ⅰ）—南部編—	2001（平成13）年3月
第6集	ヤッチのガマ・カンジン原古墓群—県営かんがい排水事業（カンジン地区）に係る埋蔵文化財発掘調査報告書—	2001（平成13）年12月
第7集	新里元島上方台地遺跡 新里東元島遺跡—県道保良上地線（友利～上地）道路新設改良事業に伴う緊急発掘調査報告書—	2002（平成14）年3月
第8集	天界寺跡（Ⅱ）—首里城公園管理棟新設工事に伴う緊急発掘調査—	2002（平成14）年3月
第9集	首里城跡—継世門周辺地区発掘調査報告書—	2002（平成14）年3月
第10集	円覚寺跡—遺構確認調査報告書—	2002（平成14）年3月
第11集	基地内文化財Ⅱ—基地内埋蔵文化財分布調査概要—	2002（平成14）年3月
第12集	沖縄県戦争遺跡詳細分布調査（Ⅱ）—中部編—	2002（平成14）年3月
第13集	綾門大道跡—首里城跡守礼門周辺地区発掘調査報告書—	2003（平成15）年3月
第14集	首里城跡—右掖門及び周辺地区発掘調査報告書—	2003（平成15）年3月
第15集	尻並遺跡—那覇地方裁判所平良支部建て替えに伴う発掘調査—	2003（平成15）年3月
第16集	沖縄県戦争遺跡詳細分布調査（Ⅲ）—北部編—	2003（平成15）年3月
第17集	御茶屋御殿跡—遺構確認調査報告書—	2003（平成15）年3月
第18集	首里城跡—城の下地区発掘調査報告書—	2004（平成16）年3月
第19集	首里城跡—城郭南側下地区発掘調査報告書—	2004（平成16）年3月
第20集	首里城跡—東のアザナ地区発掘調査報告書—	2004（平成16）年3月
第21集	与那国島 嘉田地区古墓群—嘉田地区ほ場整備事業に伴う緊急発掘調査報告書—	2004（平成16）年3月
第22集	後兼久原遺跡—米軍送油管移設に係る緊急発掘調査報告書—	2004（平成16）年3月
第23集	新石垣空港予定地内遺跡詳細分布調査	2004（平成16）年3月
第24集	基地内文化財Ⅲ—基地内埋蔵文化財分布調査概要（平成14・15年度）—	2004（平成16）年3月
第25集	沖縄県戦争遺跡詳細分布調査（Ⅳ）—本島周辺離島及び那覇市編—	2004（平成16）年3月
第26集	ナカンダカリヤマの古墓群—急傾斜地崩壊危険区域内擁壁工事に伴う発掘調査報告書—	2005（平成17）年3月
第27集	首里城跡—上の毛及び周辺地区発掘調査報告書—	2005（平成17）年3月
第28集	首里城跡—書院・鎖之間地区発掘調査報告書—	2005（平成17）年3月
第29集	首里城跡—二階殿地区発掘調査報告書—	2005（平成17）年3月

シリーズ	報告書名	刊行年月
第30集	沖縄県戦争遺跡詳細分布調査（V）－宮古諸島編－	2005（平成17）年3月
第31集	沖縄科学技術大学院大学（仮称）建設予定地内の遺跡（I） －埋蔵文化財予備調査（表面踏査）報告－	2005（平成17）年5月
第32集	真珠道跡－首里城跡真珠道地区発掘調査報告書（I）－	2006（平成18）年3月
第33集	首里城跡－淑順門地区発掘調査報告書－	2006（平成18）年3月
第34集	首里城跡－御内原地区発掘調査報告書－	2006（平成18）年3月
第35集	新城下原第二遺跡－キャンプ瑞慶覧内整備工場建設に係る緊急発掘調査報告－	2006（平成18）年3月
第36集	沖縄科学技術大学院大学（仮称）建設予定地内の遺跡（II） －埋蔵文化財予備調査（試掘・確認調査）報告－	2006（平成18）年3月
第37集	沿岸地域遺跡分布調査概報（I）－沖縄本島・周辺離島編－	2006（平成18）年3月
第38集	基地内文化財IV－平成15・16年度基地内埋蔵文化財分布調査概要－	2006（平成18）年3月
第39集	西長浜原遺跡－範囲確認調査報告書－	2006（平成18）年3月
第40集	御茶屋御殿跡－平成15・16・17年度遺構確認調査報告書－	2006（平成18）年3月
第41集	沖縄県戦争遺跡詳細分布調査（VI）－八重山諸島編－	2006（平成18）年3月
第42集	真珠道跡－首里城跡真珠道地区発掘調査報告書（II）－	2007（平成19）年3月
第43集	与那国島 潮原古墓群－与那国空港拡張工事に係る緊急発掘調査報告－	2007（平成19）年3月
第44集	首里城跡－御内原西地区発掘調査報告書－	2007（平成19）年3月
第45集	首里城跡－黄金御殿地区発掘調査報告書－	2007（平成19）年3月
第46集	渡地村跡－臨海道路那覇1号線整備に伴う緊急発掘調査報告	2007（平成19）年7月
第47集	首里城跡－下之御庭首里森御嶽地区発掘調査報告書－	2008（平成20）年3月
第48集	真珠道跡－首里城跡真珠道地区発掘調査報告書（III）－	2008（平成20）年3月
第49集	首里城跡－京の内跡発掘調査報告書（II）－	2009（平成21）年3月
第50集	嘉良嶽貝塚・嘉良嶽東方古墓群－新石垣空港予定地内遺跡発掘調査報告書－	2009（平成21）年3月
第51集	首里城跡・真珠道跡－首里城跡守礼門東側地区・真珠道跡起点及び周辺地区発掘調査報告書－	2009（平成21）年3月
第52集	沿岸地域遺跡分布調査概報（II）－宮古・八重山諸島編－	2009（平成21）年3月
第53集	中城御殿跡－県営首里城公園 中城御殿発掘調査報告書（I）－	2010（平成22）年3月
第54集	首里城跡－御内原北地区発掘調査報告書（I）－	2010（平成22）年3月
第55集	沿岸地域遺跡分布調査概報（III）－遺跡地図・概要編－	2010（平成22）年3月
	－ 普天間飛行場内遺跡地図（中間報告）	2010（平成22）年3月
第56集	首里城跡－京の内跡発掘調査報告書（III）－平成6年度調査の遺構編	2011（平成23）年3月
第57集	鏡水箕隅原A遺跡－那覇西道路建設に伴う発掘調査報告書－	2011（平成23）年3月
第58集	中城御殿跡－県営首里城公園 中城御殿発掘調査報告書（2）－	2011（平成23）年3月
第59集	喜田盛遺跡	2011（平成23）年3月
第60集	沖縄県伊是名村 具志川島遺跡群発掘調査概要報告書	2011（平成23）年3月
第61集	基地内文化財5－普天間飛行場内範囲確認調査 喜友納前原第三遺跡 喜友納東原第三遺跡－	2011（平成23）年3月

シリーズ	報告書名	刊行年月
第62集	首里城跡－京の内跡発掘調査報告書（Ⅳ）－平成6年度調査の遺物編（1）	2012（平成24）年3月
第63集	中城御殿跡－県営首里城公園 中城御殿発掘調査報告書（3）－	2011（平成23）年4月
第64集	具志川島遺跡群－保存・活用のための発掘調査報告書－	2012（平成24）年4月
第65集	白保竿根田原洞穴遺跡－新石垣空港建設工事に伴う緊急発掘調査報告書－	2013（平成25）年3月
第66集	宮国元島上方古墓群－県道保良上地線道路改良工事に伴う発掘調査報告書－	2013（平成25）年3月
第67集	中城御殿跡－県営首里城公園 中城御殿発掘調査報告書（4）－	2013（平成25）年3月
第68集	首里城跡－淑順門西地区・奉神門埋甕地区発掘調査報告書－	2013（平成25）年3月
第69集	首里城跡－御内原北地区発掘調査報告書（2）－	2013（平成25）年3月
第70集	円覚寺跡（2）－右掖門地区・南側石牆地区の遺構確認調査報告書－	2014（平成26）年3月
第71集	基地内文化財6－平成18・19・20年度 普天間飛行場内試掘調査－	2014（平成26）年3月
第72集	首里城跡－淑順門東地区発掘調査報告書－	2014（平成26）年3月
第73集	首里城跡－京の内跡発掘調査報告書（Ⅴ）－平成6年度調査の遺物編（2）	2014（平成26）年3月
第74集	キャンプ瑞慶覧内病院地区に係る文化財発掘調査報告書1－普天間古集落遺跡－	2015（平成27）年3月
第75集	沖縄県の戦争遺跡－平成22～26年度戦争遺跡詳細確認調査報告書－	2015（平成27）年3月
第76集	基地内文化財7－大山加良当原第四遺跡確認調査 神山黒数原古墓群分布調査－付編：沖縄県における駐留軍用地内の埋蔵文化財取扱い方針	2015（平成27）年3月
第77集	首里城跡－銭蔵地区発掘調査報告書－	2015（平成27）年3月
第78集	首里城跡－大台所、料理座地区周辺発掘調査報告書－	2015（平成27）年3月
第79集	キャンプ瑞慶覧内病院地区に係る文化財発掘調査報告書2－普天間古集落遺跡・普天間後原第二遺跡・普天間下原第二遺跡・普天間石川原遺跡－	2015（平成27）年3月
第80集	首里城跡－銭蔵東地区発掘調査報告書－	2016（平成28）年2月
第81集	慶良間諸島の遺跡－平成22～27年度県内遺跡詳細分布調査報告書－	2016（平成28）年3月
第82集	首里城跡－正殿地区発掘調査報告書－	2016（平成28）年3月
第83集	キャンプ瑞慶覧内病院地区に係る文化財発掘調査報告書3－普天間古集落遺跡－	2016（平成28）年3月
第84集	中城御殿跡－県営首里城公園 中城御殿跡発掘調査報告書（5）－	2016（平成28）年3月
第85集	白保竿根田原洞穴遺跡－重要遺跡範囲確認調査報告書1－事実報告編－	2017（平成29）年3月
第86集	白保竿根田原洞穴遺跡重要遺跡範囲確認調査報告書2－総括報告編－	2017（平成29）年3月
第87集	沖縄県の水中遺跡・沿岸遺跡－沿岸地域遺跡分布調査報告書－	2017（平成29）年3月
第88集	首里城跡－御内原東地区発掘調査報告書－	2017（平成29）年3月
第89集	首里城跡－京の内跡発掘調査報告書（Ⅵ）－平成6年度調査の遺物編（3）	2017（平成29）年3月
第90集	キャンプ瑞慶覧内病院地区に係る文化財発掘調査報告書4－普天間古集落遺跡・普天間後原第二遺跡－	2017（平成29）年3月
第91集	松崎馬場跡－県営首里城公園 松崎馬場跡発掘調査報告書（1）－	2017（平成29）年3月

シリーズ	報告書名	刊行年月
第92集	東村跡－沖縄県立離島児童生徒支援センター建設に伴う緊急発掘調査報告書－	2017（平成29）年3月
第93集	中城御殿跡（首里高校内）－首里高校校舎改築に伴う発掘調査－	2017（平成29）年7月
第94集	基地内文化財8－平成27・28年度 キャンプ瑞慶覧西普天間住宅地区 試掘・確認調査－	2018（平成30）年3月
第95集	中城御殿跡－県営首里城公園 中城御殿発掘調査報告書(6)－	2018（平成30）年3月
第96集	首里城跡－京の内跡発掘調査報告書(VII)－平成6年度調査の遺物編(4)	2018（平成30）年3月
第97集	首里城跡－継世門北地区発掘調査報告書－	2018（平成30）年3月
第98集	首里城跡－東のアザナ北地区発掘調査報告書－	2018（平成30）年3月
第99集	神山古集落－普天間飛行場雨水排水処理施設整備に伴う発掘調査報告書－	2019（平成31）年3月
第100集	白保竿根田原洞穴遺跡重要遺跡範囲確認調査報告書3－補遺編－	2019（平成31）年3月
第101集	大嶺村跡－那覇空港事務所管制塔庁舎新築工事等に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書－	2019（平成31）年3月
第102集	中城御殿跡－県営首里城公園 中城御殿発掘調査報告書(7)－	2019（平成31）年3月
第103集	首里城跡－美福門磴道地区発掘調査報告書－	2020（令和2）年2月
第104集	キャンプ・シュワブ海域文化財分布調査	2020（令和2）年3月
第105集	真珠道跡・松崎馬場跡－県営首里城公園整備に伴う発掘調査報告書－	2020（令和2）年3月
第106集	首里当蔵旧水路－龍潭線街路整備に伴う発掘調査報告書－	2020（令和2）年3月
第107集	円覚寺跡（3）－三門地区の遺構確認調査報告書－	2021（令和3）年2月
第108集	鏡水原遺跡－那覇空港自動車道（小禄道路）建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書－	2021（令和3）年2月
第109集	中城御殿跡－県営首里城公園中城御殿跡発掘調査報告書(8)－	2021（令和3）年3月
第110集	中城御殿跡（首里高校内）・櫛園跡－首里高校校舎改築に伴う発掘調査（2）－	2021（令和3）年9月
第111集	普天間石川原第一遺跡 普天間グスクニー遺跡 普天間下原古墓群－キャンプ瑞慶覧内東普天間住宅地区に係る文化財発掘調査報告書－	2022（令和4）年3月
第112集	基地内文化財9－普天間飛行場内試掘調査総括報告書－	2022（令和4）年3月
第113集	鏡水原遺跡－那覇空港自動車道（小禄道路）建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書（2）－	2023（令和5）年3月
第114集	中城御殿跡－総括報告書－	2023（令和5）年3月
第115集	基地内文化財10－確認調査報告書－	2023（令和5）年3月
第116集	宮城平田原遺跡－那覇空港自動車道（小禄道路）建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書（3）－	2024（令和6）年3月

②図録

	図録名	刊行年
1	重要文化財指定記念 特別企画展「首里城京の内展－貿易陶磁器からみた大交易時代－」	2001 (平成13) 年 3 月
2	企画展 沖縄県立埋蔵文化財センター「平成12年度発掘調査速報展」	2001 (平成13) 年 7 月
3	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「平成13年度発掘調査速報展」	2002 (平成14) 年 7 月
4	企画展図録「世界遺産～出土品からみた琉球王国のグスク～」	2002 (平成14) 年 2 月
5	企画展図録「復帰後三十年間の県内発掘調査展」	2002 (平成14) 年11月
6	重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展」	2004 (平成16) 年 1 月
7	平成16年度企画展「発掘調査速報展2004」	2004 (平成16) 年 7 月
8	企画展図録「沖縄県立埋蔵文化財センター所蔵 沖縄県内出土の舶載陶磁器展」	2004 (平成16) 年10月
9	重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展 陶磁の美－首里城京の内にもたらされた秀逸品－」	2005 (平成17) 年 1 月
10	平成17年度「沖縄県立埋蔵文化財センター企画展 発掘調査速報展2005」	2005 (平成17) 年 7 月
11	平成17年度「沖縄県立埋蔵文化財センター企画展 発掘調査速報移動パネル展2005」	2005 (平成17) 年 9 月
12	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「沖縄貝塚時代中期のミステリー」	2005 (平成17) 年10月
13	平成17年度企画展 重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展 陶磁器から古の神事(祭祀・儀式)を考える－首里城京の内神事における陶磁器使用の在り方－」	2006 (平成18) 年 1 月
14	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「発掘調査速報展2006」	2006 (平成18) 年 7 月
15	平成18年度企画展「土からあらわれた金属製品－甦った金属製品の輝き－」	2006 (平成18) 年10月
16	重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展 ～冊封がもたらした陶磁器～」	2007 (平成19) 年 1 月
17	平成19年度企画展「多和田真淳先生生誕百年記念パネル展」	2007 (平成19) 年 5 月
18	平成19年度企画展「発掘調査速報展2007」	2007 (平成19) 年 7 月
19	移動展「発掘調査速報パネル展2007」	2007 (平成19) 年 9 月
20	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「多和田真淳先生生誕百年記念第2弾 多和田真淳先生の研究業績と発見した遺跡」	2007 (平成19) 年 9 月
21	平成19年度企画展 重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展～青花の文様でみる～」	2008 (平成20) 年 1 月
22	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「発掘調査速報展2008」	2008 (平成20) 年 7 月
23	企画展「原始人の知恵と工夫 天然素材(貝殻・骨・角・牙)の活用」	2008 (平成20) 年 9 月
24	重要文化財公開「平成20年度 首里城京の内跡出土品展 土でつくられた緑の宝石「小型青磁」	2009 (平成21) 年 1 月
25	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「発掘調査速報展2009」	2009 (平成21) 年 7 月
26	平成21年度企画展「考古資料にみる日本・沖縄」	2009 (平成21) 年 9 月
27	重要文化財公開「平成21年度 首里城京の内跡出土品展 大型青磁が彩る緑の空間～海を渡った焼物～」	2010 (平成22) 年 1 月
28	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「発掘調査速報展2010」	2010 (平成22) 年 7 月

	図録名	刊行年
29	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「移動展 発掘調査速報展2010」	2010（平成22）年9月
30	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「10周年展 ～埋文センター10年の歩み～」	2010（平成22）年10月
31	平成22年度重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展 首里城ものがたり」	2011（平成23）年1月
32	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「発掘調査速報展2011」	2011（平成23）年7月
33	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「沖縄いしの考古学」	2011（平成23）年10月
34	平成23年度 重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展 東南アジアと琉球」	2012（平成24）年1月
35	沖縄県有形文化財（考古資料）指定記念「古我知原貝塚・下田原貝塚出土品展」	2012（平成24）年2月
36	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「発掘調査速報展2012」	2012（平成24）年7月
37	国指定重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展」	2012（平成24）年11月
38	平成25年度企画展「発掘調査速報展2013」	2013（平成25）年8月
39	国指定重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展 文様に込められた思い」	2013（平成25）年11月
40	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「発掘調査速報展2014」	2014（平成26）年11月
41	平成26年度 重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展～甦る、異国からの宝物～」	2014（平成26）年7月
42	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「発掘調査速報展2015」	2015（平成27）年7月
43	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「発掘調査速報展2015 別巻沖縄県の戦争遺跡 沖縄県戦争遺跡詳細確認調査の成果」	2015（平成27）年7月
44	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「ふたつの中城御殿跡」	2015（平成27）年10月
45	平成27年度重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展 発見！首里城の食といのり」	2016（平成28）年2月
46	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「湧田古窯跡出土品展 - 琉球窯業の萌芽 -」	2016（平成28）年6月
47	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「発掘調査速報展2016」	2016（平成28）年8月
48	平成28年度 重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展 憧れの青花」	2017（平成29）年2月
49	沖縄県立埋蔵文化財センター「発掘調査速報展2017」	2017（平成29）年8月
50	平成29年度沖縄県立埋蔵文化財センター移動展「下田原貝塚出土品展」	2017（平成29）年9月
51	平成29年度企画展「おきなわむかしむかし 縄文時代のくらし」	2017（平成29）年10月
52	平成29年度 国指定重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展 探求し続ける心」	2018（平成30）年2月
53	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「発掘調査速報展2018」	2018（平成30）年7月
54	沖縄県立埋蔵文化財センター・浦添市教育委員会「平成30年度沖縄県の戦争遺跡 前田高地から首里まで」	2018（平成30）年6月
55	平成30年度企画展「沖縄県の水中遺跡・沿岸遺跡」	2018（平成30）年10月
56	平成30年度 重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展 大交易時代の琉球と日本」	2019（平成31）年2月
57	沖縄県立埋蔵文化財センター パネル展「沖縄県の戦争遺跡生徒・学生と共に学ぶ」	2019（令和元）年6月
58	沖縄県立埋蔵文化財センター 令和元年度企画展「発掘調査速報2019」	2019（令和元）年7月
59	令和元年度 沖縄県埋蔵文化財公開活用合同企画展「掘り出された戦前の沖縄」	2019（令和元）年10月

	図録名	刊行年
60	令和元年度 沖縄県立埋蔵文化財センター企画展 移動展「与那国島の遺跡展 トゥグル浜遺跡」	2019（令和元）年11月
61	令和元年度特別企画展「首里城正殿跡出土品展」	2019（令和2）年2月
62	令和2年度 沖縄県の戦争遺跡展「歩いていける戦争遺跡」	2020（令和2）年8月
63	沖縄県立埋蔵文化財センター「発掘調査速報2020」	2020（令和2）年8月
64	沖縄県立埋蔵文化財センター開所20周年記念展「埋蔵文化財センター20年の歩み」	2020（令和2）年10月
65	令和2年度 重要文化財公開 琉球王国のグスク及び関連遺産群世界文化遺産登録20周年記念「首里城京の内跡出土品展 発掘された倉庫跡」	2021（令和3）年1月
66	沖縄県立埋蔵文化財センター「発掘調査速報2021」	2021（令和3）年7月
67	4館合同企画展『浅海底の戦争遺跡USSエモンズーその記憶と伝承ー』「海から見た沖縄戦ーUSSエモンズと日本軍特攻機の戦闘」	2021（令和3）年10月
68	沖縄県立埋蔵文化財センター「発掘調査速報2022」	2022（令和4）年7月
69	令和4年度秋の企画展「グスク時代の暮らし」	2022（令和4）年10月
70	令和4年度 重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展 大合子から見える元青花の伝来」	2022（令和4）年1月
71	沖縄県立埋蔵文化財センター「発掘調査速報2023」	2023（令和5）年7月
72	令和5年度 秋の企画展「動物骨と骨製品」	2023（令和5）年10月
73	令和5年度 重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展 破片をカタチに」	2024（令和6）年1月

③紀要

	名称	刊行年月
1	紀要 沖縄埋文研究 1	2003（平成15）年3月
2	紀要 沖縄埋文研究 2	2004（平成16）年3月
3	紀要 沖縄埋文研究 3	2005（平成17）年3月
4	紀要 沖縄埋文研究 4	2006（平成18）年3月
5	紀要 沖縄埋文研究 5	2007（平成19）年3月
6	紀要 沖縄埋文研究 6	2009（平成21）年3月
7	紀要 沖縄埋文研究 7	2012（平成24）年3月

④その他

1	沖縄県立埋蔵文化財センター 総合案内（パンフレット）
2	児童・生徒版総合案内「まいぶんへいこう！」（パンフレット）
3	沖縄県立埋蔵文化財センター 案内（リーフレット）
4	古代体験マニュアル1 「沖縄の縄文土器を作ろう！」（リーフレット）
5	歴史新発見！！ まいぶんセンター（リーフレット）
6	沖縄歴史絵年表（リーフレット）
7	重要文化財 首里城京の内跡出土陶磁器保存修理事業～陶磁器編～（リーフレット）
8	重要文化財 首里城京の内跡出土陶磁器保存修理事業～金属製品編～（リーフレット）
9	重要文化財 首里城京の内跡出土陶磁器保存修理事業～保管箱編～（リーフレット）
10	重要文化財 令和4年度 首里城京の内跡出土陶磁器保存修理事業（リーフレット）
11	重要文化財 令和5年度 首里城京の内跡出土陶磁器保存修理事業（リーフレット）



徽章 スイジガイ

沖縄の先史時代には貝を利用した用具や装飾品が多く、貝器文化が大きな特徴となっています。そのなかでスイジガイ（水字貝）製品は広く県内の遺跡から出土する代表的な貝器です。また、近年まで魔除けとして家畜小屋や家の前に吊す風習も広く分布していました。

令和 5 年度

沖縄県立埋蔵文化財センター 年報

編集・発行 沖縄県立埋蔵文化財センター

〒903-0125

沖縄県中頭郡西原町字上原 193 番地の 7

TEL (098) 835-8751

FAX (098) 835-8754
